

PR-NP-18 プリントサーバー

オンラインマニュアル

853-810932-503-A

第2版

オンラインマニュアルについて

PR-NP-18プリントサーバーオンラインマニュアル（本書）は、ソフトウェアおよび設定方法の詳しい内容を記載したマニュアルです。閲覧したい章を以下から選び、各章のタイトルをクリックするとご希望の章を開いて画面上で閲覧することができます。

はじめに

本書をお読みいただくために、知っておいていただきたい内容、目次について記載しています。

1 取り付けと接続

プリントサーバーをプリンターに取り付けてネットワークで使えるようになるまでを説明します。

2 ソフトウェアのインストール

プリントサーバーに添付のCD-ROMに格納されている「Quick Setup」を使った設定方法と「NEC Print Server Port」のインストール方法について説明します。

3 Windows 10/8.1/8/Server 2012のセットアップ

利用するプロトコルに応じてセットアップし、TCP/IP (LPR・9100) またはIPPを使った印刷方法について説明します。

4 Windows 7/Vista/Server 2008 のセットアップ

利用するプロトコルに応じてセットアップし、TCP/IP (LPR・9100) またはIPPを使った印刷方法について説明します。

5 Web Setupの利用

「Web Setup」の起動方法から各種設定ページ内の機能について説明します。

6 困ったときは

「故障かな？」と思ったときの症状を基に、原因と処置方法を説明します。

7 ユーザーサポートについて

プリントサーバーの保証とサービスについて記載しています。

8 技術情報

プリントサーバーの仕様、より詳しいIPアドレスの設定方法、その他の注意事項などについて説明します。

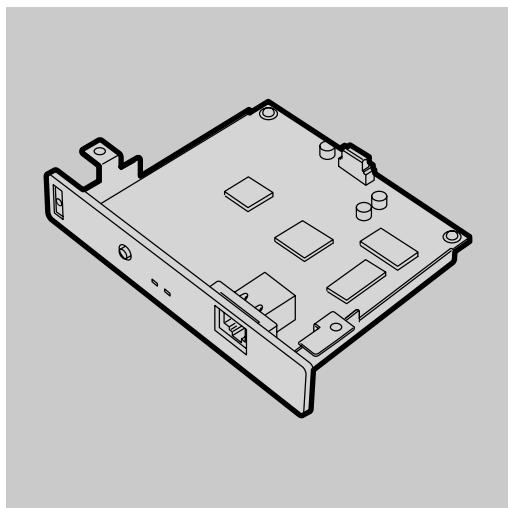
索引

ご注意

- 1 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 2 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 3 NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- 4 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 5 本製品の機能の一部は使用する環境あるいはソフトウェアによってはサポートされない場合があります。
- 6 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

PR-NP-18

プリントサーバー



オンラインマニュアル

商標について

NEC、NECロゴは、日本電気株式会社の商標または登録商標です。

MultiCoderは、NECエンベデットプロダクツ株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorerは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Ethernetは、米国ゼロックス社の商標です。

Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

OSの表記について

Windows 10はMicrosoft Windows 10 Home operating system、Microsoft Windows 10 Pro operating system、およびMicrosoft Windows 10 Enterprise operating systemの略です。

Windows 8.1はMicrosoft Windows 8.1 operating system、Microsoft Windows 8.1 Pro operating system、およびMicrosoft Windows 8.1 Enterprise operating systemの略です。Windows 8はMicrosoft Windows 8 operating system、Microsoft Windows 8 Pro operating systemおよびMicrosoft Windows 8 Enterprise operating systemの略です。Windows 7はMicrosoft Windows 7 Ultimate operating systemおよびMicrosoft Windows 7 Enterprise operating system、Microsoft Windows 7 Professional operating system、Microsoft Windows 7 Home Premium operating system、Microsoft Windows 7 Starter operating systemの略です。Windows VistaはMicrosoft Windows Vista Ultimate operating systemおよびMicrosoft Windows Vista Enterprise operating system、Microsoft Windows Vista Business operating system、Microsoft Windows Vista Home Premium operating system、Microsoft Windows Vista Home Basic operating systemの略です。

Windows Server 2012はMicrosoft Windows Server 2012 operating system、Standard、Microsoft Windows Server 2012 operating system、Essentials、Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system、Standard、Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system、Essentialsの略です。Windows Server 2008はMicrosoft Windows Server 2008 operating system、StandardおよびMicrosoft Windows Server 2008 operating system、Enterprise、Microsoft Windows Server 2008 R2 operating system、Standard、Microsoft Windows Server 2008 R2 operating system、Enterpriseの略です。

安全にかかわる表示

NECプリントサーバーを安全にお使いいただくために、本書の指示に従って操作してください。本書には製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。

本書では、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

 警告	指示を守らないと、 <u>人が死亡する</u> 、または <u>重傷を負う</u> おそれがあることを示します。
 注意	指示を守らないと、 <u>火傷やけが</u> のおそれ、および <u>物的損害の発生</u> のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示の具体的な内容は「注意の喚起」「行為の禁止」「行為の強制」の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

注意の喚起 注意の喚起は「△」の記号を使って表示されています。この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。

 発煙または発火のおそれがあることを示します。	 感電のおそれがあることを示します。
 火傷を負うおそれがあることを示します。	 特定しない一般的な注意・警告を示します。

行為の禁止 行為の禁止は、「○」の記号を使って表示されています。この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。

 ぬれた手で触らないでください。感電のおそれがあります。	 指定された場所には触らないでください。感電や火傷などの傷害が起こるおそれがあります。
 分解・修理・改造しないでください。感電や火災の原因となるおそれがあります。	 異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となるおそれがあります。
 製品の近くで火器類を扱わないでください。火災の原因となるおそれがあります。	 直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となるばかりではなく、異常動作や火災の原因となるおそれがあります。
 特定しない一般的な行為の禁止を示します。	

行為の強制 行為の強制は「●」の記号を使って表示されています。この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。

 本製品を取り付けた装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災のおそれがあります。

はじめに

このたびはPR-NP-18プリントサーバーをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

このプリントサーバーをプリンター*1に接続すれば、Windows環境でネットワークプリンターとして共有することができます。

また、プリントサーバーの設定は、初心者および管理者向けに多彩なツールを用意し、添付のソフトウェアCD-ROMに収録しています。

本書をお読みになり、プリントサーバーを十分にご活用ください。

本文中で使用する記号の意味

このマニュアルでは、本文中で次の2種類の記号を使っています。それぞれの記号について説明します。

記号	内容
 重要	この注意事項および指示を守らないと、本製品が故障するおそれがあります。また、システムの運用に影響を与えることがあります。
 チェック	この注意事項および指示を守らないと、本製品が正しく動作しないことがあります。

*1 接続可能なプリンターは、MultiCoder 503Lシリーズです。

目 次

安全にかかわる表示	iii
はじめに	iv
▲ 安全にお使いいただくために 1	
プリントサーバー本体について	1
プリントサーバーについて 4	
特 長	4
動作環境	5
使用上のご注意	6
1章 取り付けと接続 7	
1 箱の中身を確認する	8
2 各部の名称を確認する	9
プリントサーバー	9
パネル正面	9
プリントサーバー裏面	9
Pushスイッチの操作	10
3 プリンターに取り付ける.....	11
4 ネットワークに接続する.....	13
5 電源をONにする.....	14
6 自己診断テストや設定内容を印刷する	15
自己診断印刷例.....	15
設定内容印刷例.....	16
2章 ソフトウェアのインストール....17	
ソフトウェアを起動する	18
ソフトウェアCD-ROMについて	19
Quick Setup	20
NEC Print Server Portのインストール	24

3章 Windows 10/8.1/8/Server 2012 のセットアップ.....27

セットアップについて	27
利用するプロトコルを決める	27
セットアップの流れ	27
コンピューターのネットワーク設定を確認する	28
TCP/IPプロトコルの設定を確認する	28
プリントサーバーの設定をする	30
ポートの追加とプリンタードライバーのインストール	31
NEC Print Server PortのLPR印刷機能を使用する	31
印刷先のプリンターポートの追加	31
プリンタードライバーのインストール	34
NEC Print Server PortのIPP印刷機能を使用する	36
印刷先のプリンターポートの追加	36
プリンタードライバーのインストール	39
NEC Print Server PortのRawモード (TCP/IP 9100)を使用する	41
印刷先のプリンターポートの追加	41
プリンタードライバーのインストール	43

4章 Windows 7/Vista/Server 2008 のセットアップ 45

セットアップについて	45
利用するプロトコルを決める	45
セットアップの流れ	45
コンピューターのネットワーク設定を確認する	46
TCP/IPプロトコルの設定を確認する	46
プリントサーバーの設定をする	48
ポートの追加とプリンタードライバーのインストール	49
NEC Print Server PortのLPR印刷機能を使用する	49
印刷先のプリンターポートの追加	49
プリンタードライバーのインストール	52
NEC Print Server PortのIPP印刷機能を使用する	53
印刷先のプリンターポートの追加	53
プリンタードライバーのインストール	56
NEC Print Server PortのRawモード (TCP/IP 9100)を使用する	57
印刷先のプリンターポートの追加	57
プリンタードライバーのインストール	59

5章 Web Setupの利用.....61

Web Setupへのログイン.....	62
Web Setupについて.....	63
Web Setupによる設定.....	64
設定の更新と初期値への復帰	64
Generalを設定する.....	65
各項目の説明.....	65
TCP/IPを設定する	66
各項目の説明.....	66
SNMPを設定する.....	68
各項目の説明.....	68
詳細を設定する.....	69
各項目の説明.....	69
E-Mail送信機能を設定する.....	70
各項目の説明.....	70
セキュリティ機能を設定する.....	72
各項目の説明.....	72
プリントサーバーを再起動(リセット)する	74
工場出荷時の設定に戻す	75
設定値一覧	76
General関連	76
TCP/IP関連	76
SNMP関連	77
詳細設定関連.....	77
E-mail (SMTP関連)	78
セキュリティ関連.....	79

6章 困ったときは.....81

導入時の障害.....	82
Windows環境での障害(TCP/IP)	84
その他の障害	87

7章 ユーザーサポートについて.....89

保証について	89
修理に出される前に	90
寿命について	90
補修用部品について	90
情報サービスについて	90
廃棄について	90

8章 技術情報.....91

仕様	92
ハードウェア仕様.....	92
ソフトウェア仕様.....	92
TELNETについて	93
TELNETでログインした場合の表示例.....	93
Configure Generalを実行したときの表示例[1]	94
Configure TCP/IPを実行したときの表示例[2]	94
DNSを実行したときの表示例[2-8]	94
SMTPを実行したときの表示例[2-9]	95
Configure SNMPを実行したときの表示例[3]	96
Configure Securityを実行したときの表示例[4]	96
Configure Detailed Settingを実行したときの 表示例[5]	96
Display Statusを実行したときの表示例[96]	97
prn1を実行したときの表示例[96-1]	97
systemを実行したときの表示例[96-2]	97
Reset Settings to Defaultsを実行したときの 表示例[97]	98
Restart Print Serverを実行したときの表示例[98]	98
Exitを実行したときの表示例[99]	98
索引	99

メ 王



安全にお使いいただくために

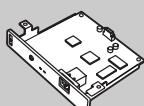
～安全上のご注意～

ここで示す注意事項はプリントサーバーを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリントサーバーをより安全にご活用ください。記号の説明については表紙の裏の「安全にかかる表示」を参照してください。

プリントサーバー本体について



分解・修理・改造
はしない



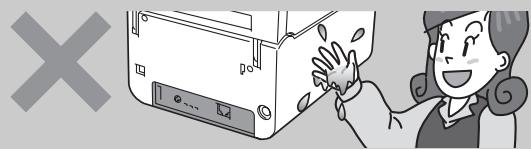
マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造／点検／調整を行ったりしないでください。正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

煙や異臭、異音が
したら電源OFF



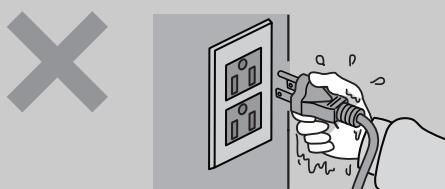
万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちにプリンターボードの電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

ぬれた手で
触らない



プリントサーバーがプリンターに取り付けられているときに、ぬれた手でプリンターに触らないでください。ぬれた手で触ると感電するおそれがあります。

ぬれた手で電源
プラグを触らない



ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

取り外すときは
電源プラグを抜く



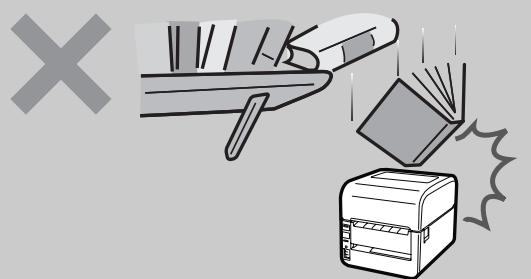
プリントサーバーを取り外すときは、必ずプリンタ一本体の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。故障の原因になります。

プリントサーバー
およびプリンター内
に異物を入れない



プリンタ一本体およびプリントサーバー内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐプリンタ一本体の電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に連絡してください。

衝撃を
与えない



プリントサーバーに衝撃を与えないでください。万一衝撃を与え、破損した場合は、プリンタ一本体の電源プラグをコンセントから抜いて販売店に連絡してください。そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。

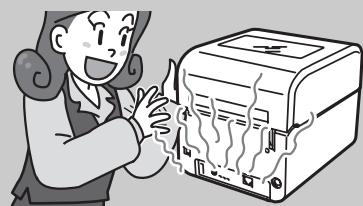
火の中に投げ入れない



プリントサーバーを火の中に投げ入れないでください。プラスチック部分が溶け出して、有害な成分が発生することがあります。

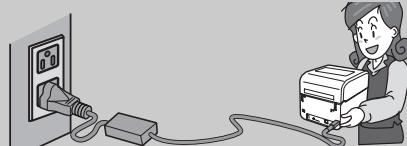
⚠ 注意

高温注意



長時間プリントサーバーを使用した後、取り外す場合は、十分に冷めてから行ってください。プリントサーバーは長時間使用していると高温になり、触ると火傷するおそれがあります。

移動時は 電源プラグを 抜く



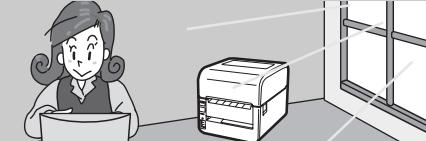
プリントサーバーおよびプリンター本体を移動させる場合は、プリンター本体の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

雷が鳴り だしたら 触らない



雷が発生しそうなときはプリンター本体の電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めてプリンターおよびプリントサーバーには触らないでください。火災・感電の原因となります。

温度変化の激しい ところには置かない



直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、温度変化の激しい場所（暖房機、エアコン、冷蔵庫などの近く）にはプリントサーバーおよびプリンター本体を設置しないでください。温度変化により内部の温度が上がったり、結露現象が起こったりして、故障の原因となるばかりでなく、異常動作したり、火災を引き起こしたりすることがあります。

プリントサーバーについて

特 長

プリントサーバーは、10BASE-T/100BASE-TXに対応しています。プリントサーバーをご利用いただくとイーサーネットとプリンターを直接接続するので、イーサーネットケーブルが敷設されている場所であればプリンターを設置することができます。
イーサーネット内であれば、1台のプリンターを複数のユーザーで共有することもできます。

さまざまなプロトコルに対応

TCP/IP、HTTP、Telnetなどのプロトコルに対応しています。

10BASE-T/100BASE-TXに対応

ネットワーク内の通信速度に合わせて自動的に切り替わります。

IPP(Internet Printing Protocol)に対応

印刷プロトコルのIPPを搭載しています。IPPを利用すれば、インターネットを通じて遠隔地にあるプリンターに対して印刷を行うことや、遠隔地からの印刷を受けることができます。

HTTP搭載でWWWブラウザーから設定可能

Microsoft Internet ExplorerなどのWebブラウザーを利用して、プリントサーバーの設定やプリンターの状態を確認することができます。

IPv6に対応

次世代インターネットプロトコルのIPv6に対応しています。LPRやIPPなどの印刷プロトコルを用いた印刷操作やTELNET・HTTPを用いたプリントサーバーの設定・操作ができます。

動作環境

製品に必要な環境は、以下のとおりです。

ネットワークに接続するために必要な機器

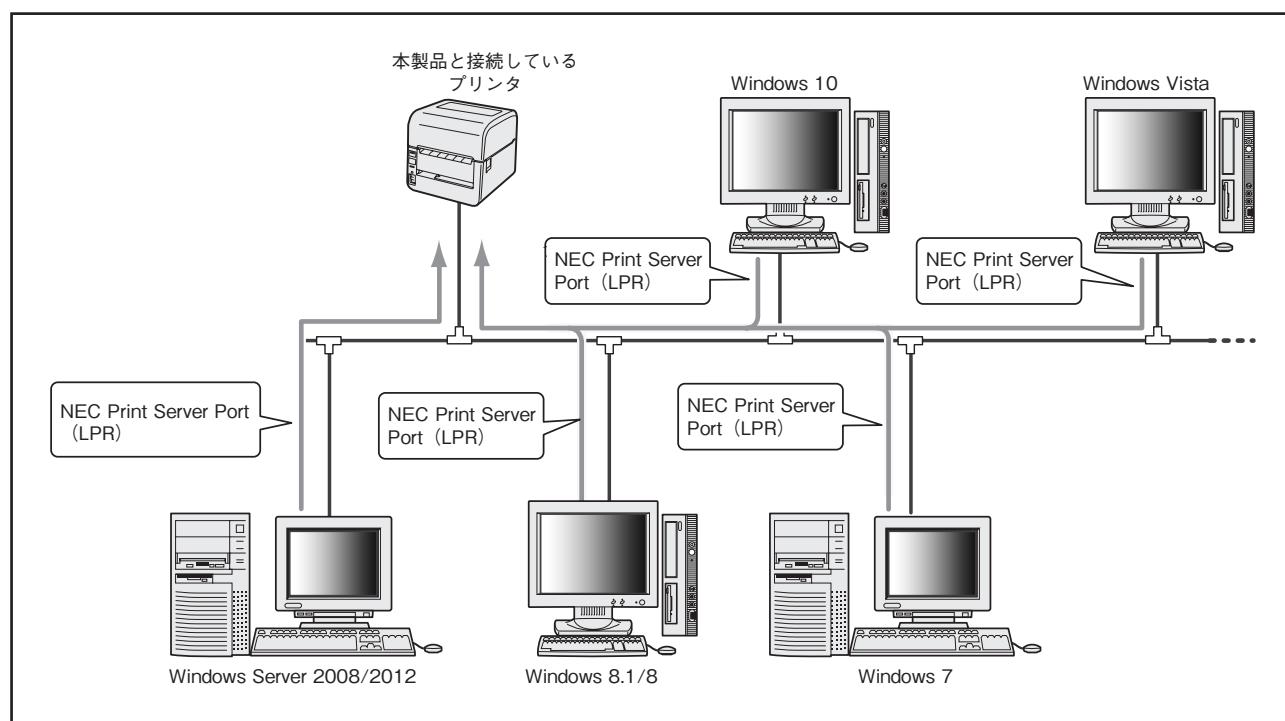
- ストレートネットワークケーブル(10BASE-T環境ではカテゴリー3以上、100BASE-TX環境ではカテゴリー5以上)
- イーサーネットハブ(HUB)
- プリンター本体

対応OS

- Windows 10/8.1/8/7/VistaまたはWindows Server 2012/2008 日本語版

対応コンピューター

ネットワークインターフェースを持ち、上記OSが動作するコンピューター



本製品はPrintAgent、NEC Internet Printing System(IPP)、NEC TCP/IP Portには対応していません。

接続対象プリンター

- PR-NP-18(プリントサーバー) MultiCoder 503Lシリーズ[®]

動作環境

動作条件	内 容
動作環境	温度：5～38°C 湿度：25～85%（ただし結露状態でないこと）
保管環境	温度：-25～60°C 湿度：0～90%（ただし結露状態でないこと）
適合規格	VCCI Class-B

使用上のご注意

プリントサーバーを取り扱うときには次の点について注意してください。

プリンターを確認する

プリンターに添付のマニュアルを参照して、本製品がプリンターに取り付けられることを確認してください。

手順に従ってプリンターに取り付ける

プリンターへの取り付け手順は本書で詳しく説明しています。プリンターのユーザーズマニュアルも併せて参照してください。

指定のネットワークケーブルを使用する

ネットワークケーブルはストレートケーブルをご用意ください。10BASE-T環境の場合、カテゴリー3以上のストレートネットワークケーブルが必要です。100BASE-TX環境の場合、カテゴリー5以上のストレートネットワークケーブルが必要です。

ネットワーク管理者(アドミニストレーター)が作業する

プリントサーバーを取り付けたプリンターのネットワークへのインストールは、ネットワーク管理者が行ってください。

1

取り付けと接続

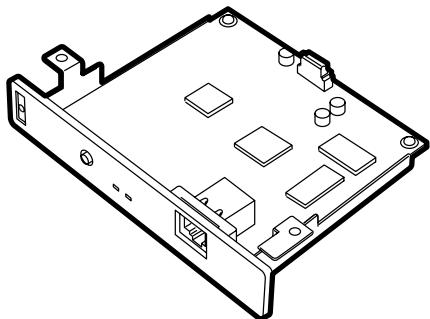
この章では、お買い上げになったプリントサーバーの箱を開けてから、ネットワークで使えるようになるまでを以下の手順で説明します。

1 箱の中身を確認する	<u>8ページ</u>
2 各部の名称を確認する	<u>9ページ</u>
3 プリンターに取り付ける.....	<u>11ページ</u>
4 ネットワークに接続する.....	<u>13ページ</u>
5 電源をONにする	<u>14ページ</u>
6 自己診断テストや設定内容を印刷する	<u>15ページ</u>

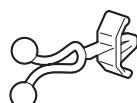
1 箱の中身を確認する

箱を開けて、まず次のものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店に連絡してください。

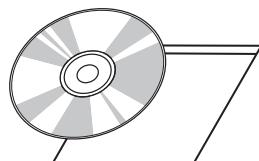
□プリントサーバー



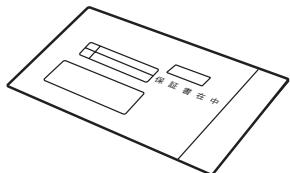
□ケーブルロック^{*1}



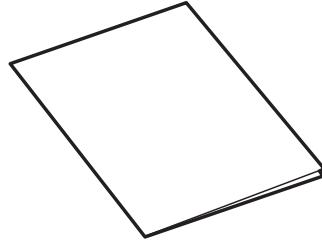
□ソフトウェアCD-ROM^{*1}



□保証書^{*1}



□はじめにお読みください



*1 LAN対応モデルプリンターの場合はプリンタ一本体の添付品として付属されています。

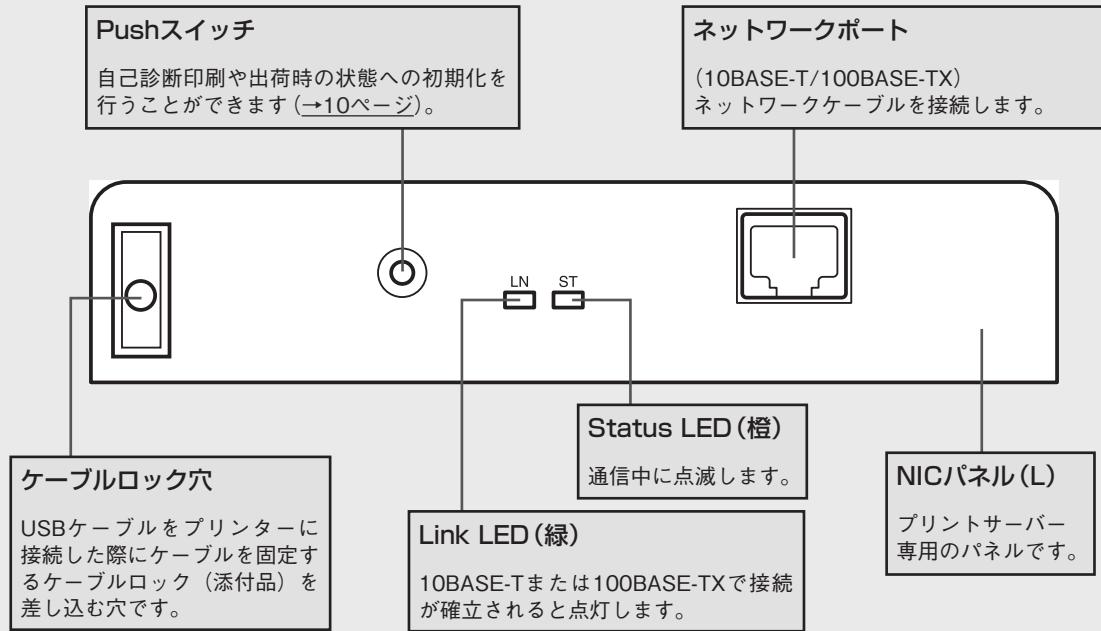
重要

- プリントサーバーの箱を開けたら保証書はなくさないように大切に保管してください。

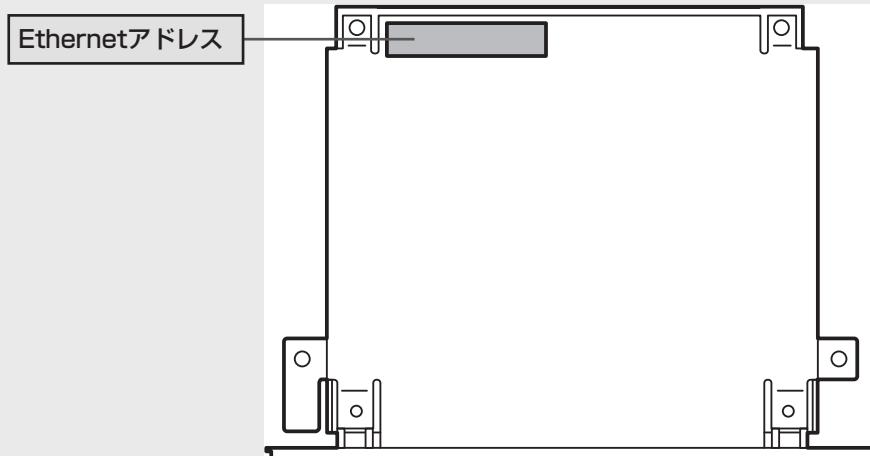
2 各部の名称を確認する

プリントサーバーの各部の名称と機能について説明します。
使用する前にそれぞれの名称と位置などを確認してください。

プリントサーバー



パネル正面



プリントサーバー裏面

Pushスイッチの操作

プリントサーバーのパネル正面にあるPushスイッチの操作について説明します。

工場出荷設定への初期化(Factory Default)

プリントサーバーの設定を工場出荷時の設定に戻すことができます。

- 1 プリンターの電源をOFFにします。
- 2 プリントサーバーのPushスイッチを押したまま、プリンターの電源をONにします。
そのままPushスイッチを2秒以上押し続けると、工場出荷時の設定に初期化されます。



- Pushスイッチの押している時間が短い場合は、Status LEDが1秒周期で点滅しますのでその場合はプリンターの電源をOFFして、再度初期化の操作を行ってください。
- 初期化操作を行った場合は、自己診断/設定値印刷を行って初期化されていることを確認してください。

自己診断結果と設定情報の印刷(Diagnostic/Configuration Print)

プリントサーバーの自己診断結果と、設定情報を印刷します。

- 1 プリンターの電源をONにします。
- 2 プリンターが印刷可能な状態(ONLINEランプ点灯)でプリンターに用紙がセットされていることを確認します。
- 3 Pushスイッチを2秒以上押し続けます。



Pushスイッチを放すと自己診断結果と設定情報が印刷されます。

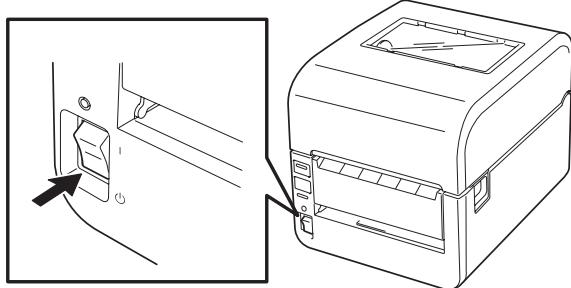
3 プリンターに取り付ける

ここでは、プリントサーバーをプリンターに取り付ける手順を説明します。

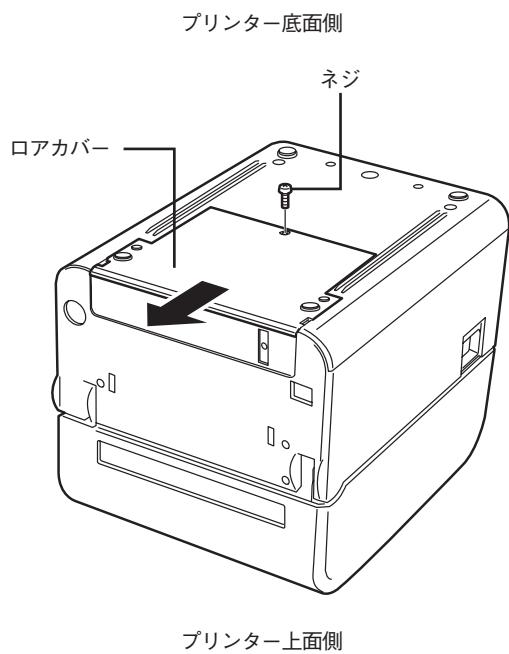
✓ チェック

- ・プリントサーバーの取り付けは、必ずプリンターの電源スイッチをOFFにし、電源コネクターおよび用紙を取り外した状態で行ってください。
- ・プリントサーバーを一度でも他のネットワークで利用した場合は、「[Pushスイッチの操作](#)」(10ページ) を参照して、設定内容を初期化してから利用してください。

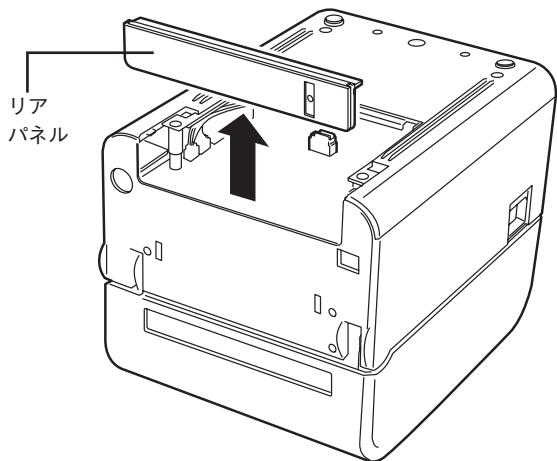
- 1** プリンターの電源がOFFであることを確認し、プリンターの電源コネクターを取り外します。



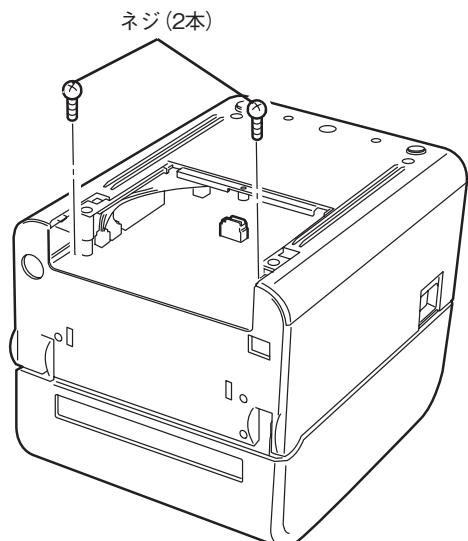
- 2** プリンターを裏返し、ロアカバーを固定しているネジを外してロアカバーを取り外します。



- 3** リアパネルを取り外します。



- 4** プリンターの基板に取り付けているネジ(2本)を取り外します。



✓ チェック

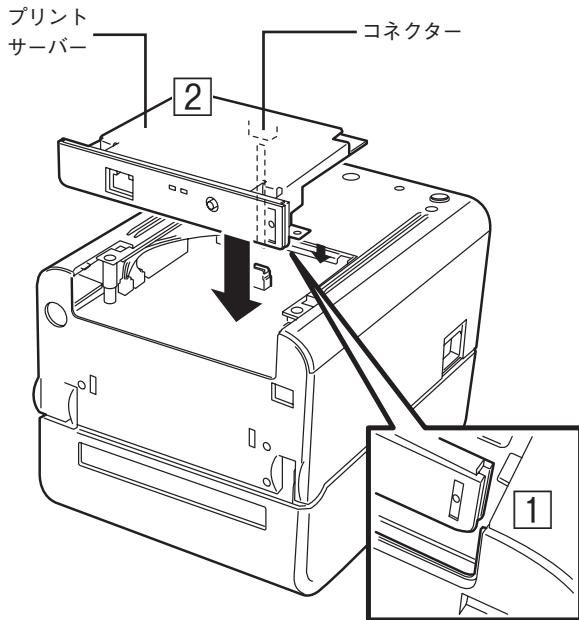
ネジを装置内に落とさないように注意してください。

5 プリントサーバーをプリンターに接続します。

- ① プリントサーバーのパネルの両端をプリンター背面のカバーの溝に合わせて差し込みます。
- ② プリントサーバーの基板を軽くプリンターへ押し付けて、コネクターを接続します。



プリントサーバーの電子部品やコネクターと接続する部分には、触れないようにしてください。

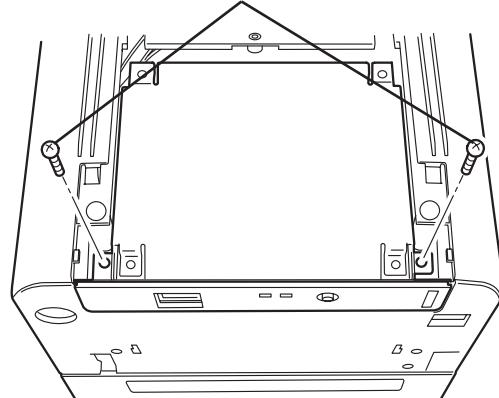


6 プリントサーバーを手順4で外したネジ2本で固定します。

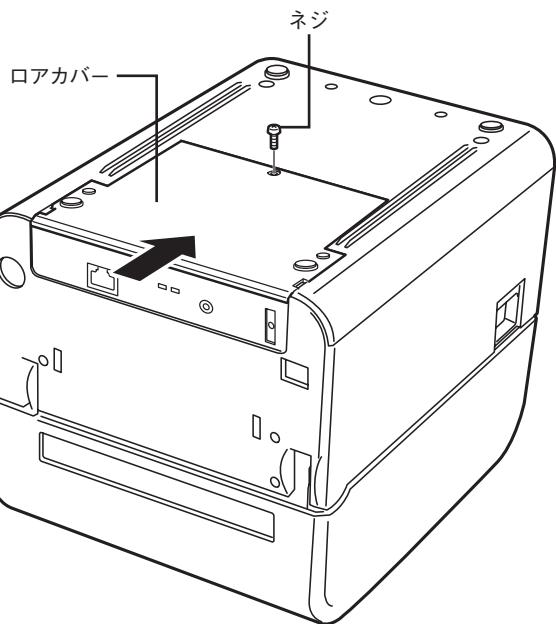


プリントサーバーは必ずネジで固定してください。

ネジ(2本)

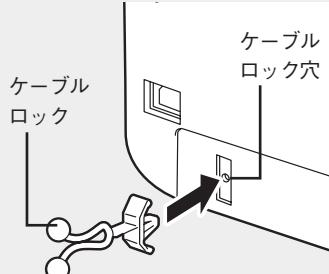


7 ロアカバーを取り付けて、手順2で取り外したネジで固定します。



これでプリントサーバーの取り付けは完了です。

USBケーブルを使用する場合は、ケーブルの抜けを防止するために、必要に応じてプリンター背面のケーブルロック穴へ添付のケーブルロックをしっかりと差し込んで、USBケーブルを固定してください。

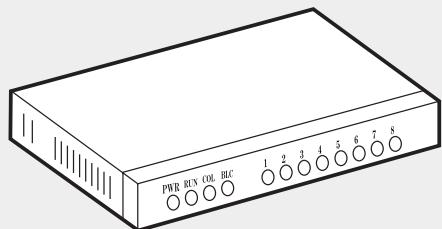


4 ネットワークに接続する

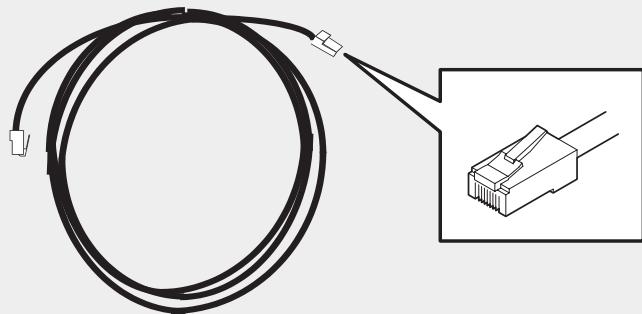
✓ チェック

- 100BASE-TX環境でお使いの場合は、100BASE-TX対応のイーサーネットハブ（HUB）とカテゴリー5以上のネットワークケーブル、10BASE-T環境でお使いの場合は、カテゴリー3以上のネットワークケーブルをご用意ください。

プリントサーバーをネットワークに接続するためには、以下のものが必要です。

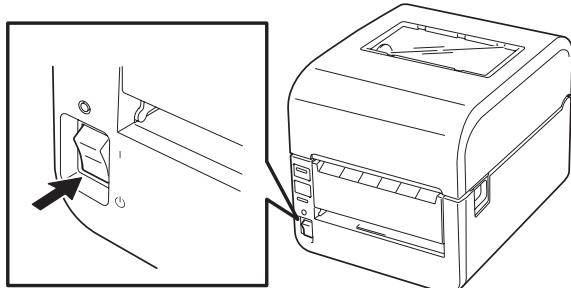


イーサーネットハブ (HUB)



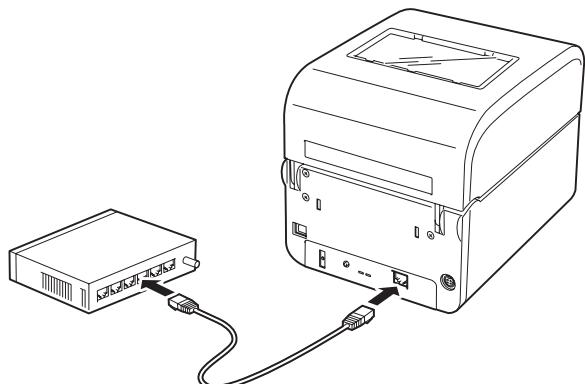
ネットワークケーブル
(ストレートケーブル)

1 プリンターの電源をOFFにします。



2 プリントサーバーのネットワークポート (10BASE-T/100BASE-TX) にネットワークケーブルを接続します。

3 イーサーネットハブ (HUB) にネットワークケーブルのもう一方を接続します。

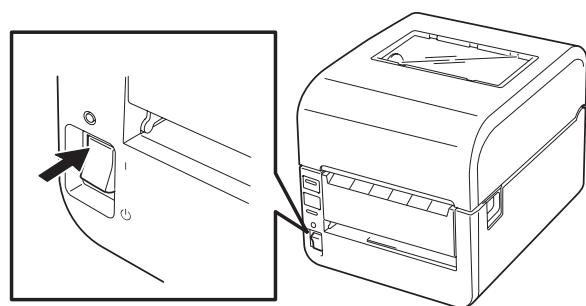


5 電源をONにする

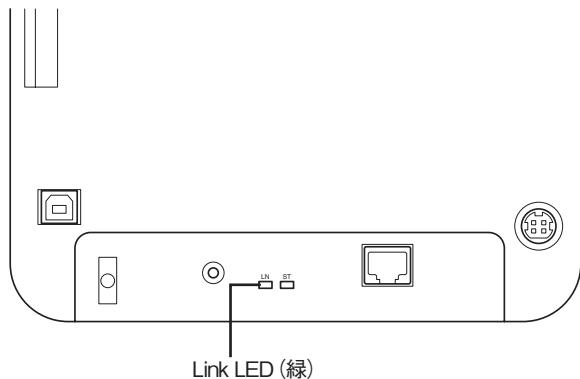
プリンターおよびプリントサーバーが正しく取り付けられたことを確認します。

プリンターの電源をONにして、プリンターが正常に動作することを確認してください。

プリンターのランプとその表示の意味についてはプリンターのユーザーズマニュアルを参照してください。



背面にあるLink LEDが点灯することを確認してください。



6 自己診断テストや設定内容を印刷する

✓ チェック

- 自己診断／設定内容の印刷を行う場合は、必ずプリンターに用紙幅が105mm以上の用紙がセットされていることを確認してください。
- プリントサーバーを初めて使用する場合は必ず自己診断テストを印刷してください。

プリントサーバーは、Pushスイッチの操作によって自己診断を行い、その結果を出力する機能（自己診断／設定内容の印刷）を搭載しています。自己診断では、ハードウェアやネットワークのテストを行うので、故障の原因やネットワークインターフェースの状態を確認することができます。自己診断結果にNGがある場合は、6章の「困ったときは」(81ページ)をご覧ください。

プリンターが印刷可能状態(ONLINEランプ点灯)でPushスイッチを2秒以上押し続けて放してください(「Pushスイッチの操作」(10ページ)参照)。自己診断の印刷例を次に示します。

自己診断印刷例

プリントサーバーの自己診断の印刷例を以下に示します。

```
NEC PR-NP-18 Version 1.0.0
Copyright NEC Embedded Products, Ltd. 2016

*** Diagnostic report ***
ROM Check : OK stat: 9CFD FFFF 0000 0000
RAM Check : OK stat: 0000 0000 0000 0000
NIC Check : OK addr: 84:25:3F:01:17:CA
EEPROM Check : OK stat: BF51 BF51 0000 0000
```

設定内容印刷例

自己診断の印刷後に続いてユーティリティーなどで設定した内容が印刷されます。
設定内容の確認や変更時の確認にご利用ください。

```

NEC PR-NP-18 Version 1.0.0
Copyright NEC Embedded Products, Ltd. 2016

*** Configuration report ***
<< Configure General >>
  Change root Password      :*****
  LAN Interface              :AUTO
<< Configure TCP/IP >>
  DHCP/BOOTP                 :DISABLE
  RARP                        :DISABLE
  IP Address                  :192.168.0.15
  Subnet Mask                 :255.255.255.0
  Default Gateway             :0.0.0.0
  Printer Data Transfer Port No :12000
<< Configure TCP/IP - DNS >>
  Primary Server              :0.0.0.0
  Secondary Server             :0.0.0.0
<< Configure TCP/IP - SMTP >>
  SMTP Protocol               :DISABLE
  SMTP Server Name            :"
  From Address                :"
<< Configure TCP/IP - SMTP - Event to Address1 >>
  To Address                  :"
  Check Interval(min.)        :10
  Offline                      :OFF
  Paper Empty                  :OFF
  Fault                         :OFF
<< Configure TCP/IP - SMTP - Event to Address2 >>
  To Address                  :"
  Check Interval(min.)        :10
  Offline                      :OFF
  Paper Empty                  :OFF
  Fault                         :OFF
<< Configure TCP/IP - SMTP - Advanced >>
  SMTP Port Number             :25

```



```

Signature Line1          :-----
Signature Line2          :"NEC PR-NP-18"
Signature Line3          :"[84:25:3F:01:17:CA]"
Signature Line4          :-----
<< Configure SNMP >>
  Authentic Community       :*****
  Trap Community             :"public"
  Trap Address(IP)          :0.0.0.0
  SysContact                 :"
  SysName                     :"NEC-0117CA"
  SysLocation                 :"
  EnableAuthenTrap           :2
<< Configure Security >>
  SSL                         :ENABLE
  Encryption Mode             :ALL
<< Configure Detailed Setting >>
  Print Port Mode             :ENABLE
  Reset OutPut                :ENABLE
  IPv6                         :ENABLE
  Session Timeout              :DISABLE

```

2

ソフトウェアの インストール

この章では、Windows環境からプリントサーバーの初期セットアップを行う方法と、プリントサーバーとお使いのコンピューターの間で印刷データなどの通信をするためのプリンターポートのインストール手順について説明します。プリントサーバーの初期セットアップは、プリントサーバーに添付のソフトウェアCD-ROMの「Quick Setup」をお使いになることをお勧めします。「Quick Setup」は、簡単なウィザード形式になっています。

セットアップ後、3章以降からお使いのオペレーティングシステムにあった説明を参照してコンピューターへのプリンターポートの追加からプリンタードライバーのインストールを行ってください。また、プリントサーバーの詳細な設定や内容確認をするためには、「[5 Web Setupの利用](#)」(61ページ)をご利用ください。

ソフトウェアを起動する

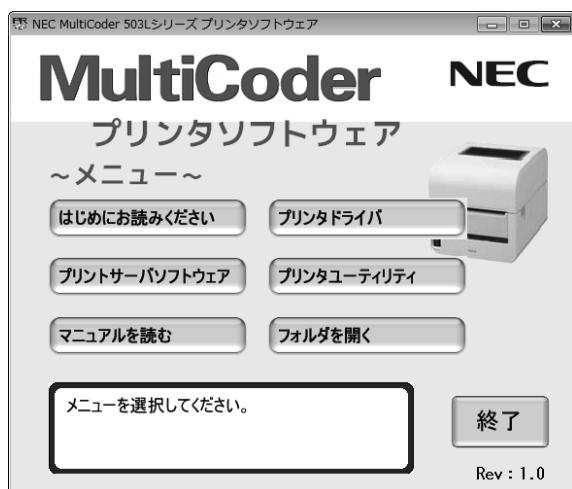
Windows 10/8.1/8/7/Vista/Server 2012/Server 2008で動作しているコンピューターで、プリントサーバーをご使用になる場合、ソフトウェアCD-ROMのインストールプログラムを使ってソフトウェアをインストールします。ソフトウェアCD-ROMは、CDドライブにセットするだけで自動的にメニュープログラムが起動します。

ここでは、Windows 7を例にとり、ソフトウェアのインストール手順を説明します。

1 Windows 7日本語版を起動します。

2 ソフトウェアCD-ROMをセットします。

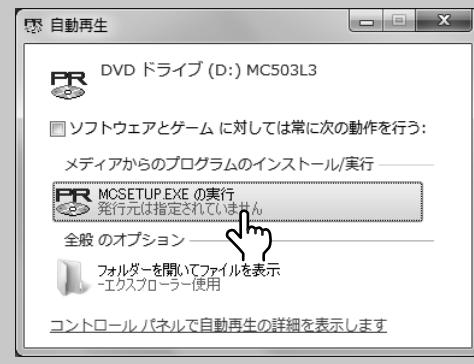
メニューprogramが自動的に起動して、メインメニューの画面が表示されます。



お使いのコンピューターによっては、自動的にメニューprogramが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリーにある「Mcsetup.exe」を実行してください。

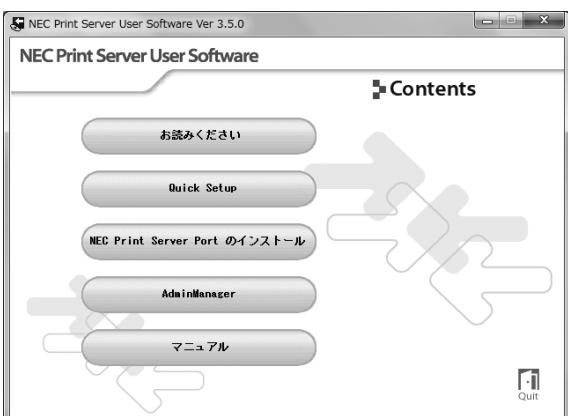
✓ チェック

- 操作中に【ユーザー アカウント制御】ダイアログボックスが表示された場合は、表示されたメッセージに従って管理者のパスワードの入力または【許可】(または【続行】)の操作をして先に進んでください。
- 【自動選択】の画面では【Mcsetup.exeの実行】をクリックしてください。



3 [プリントサーバソフトウェア]をクリックします。

4 インストールするソフトウェアを選択して、アイコンをクリックします。



[お読みください] のアイコンをクリックし、「NEC Print Server User Software 使用上の注意」をお読みください。CD-ROMの内容、ユーティリティの利用方法や制限事項が記載されています。

ソフトウェアCD-ROMについて

ソフトウェアCD-ROMは、Windows 10/8.1/8/7/Vista/Server 2012/Server 2008のコンピューター環境に対応したソフトウェアを提供しています。

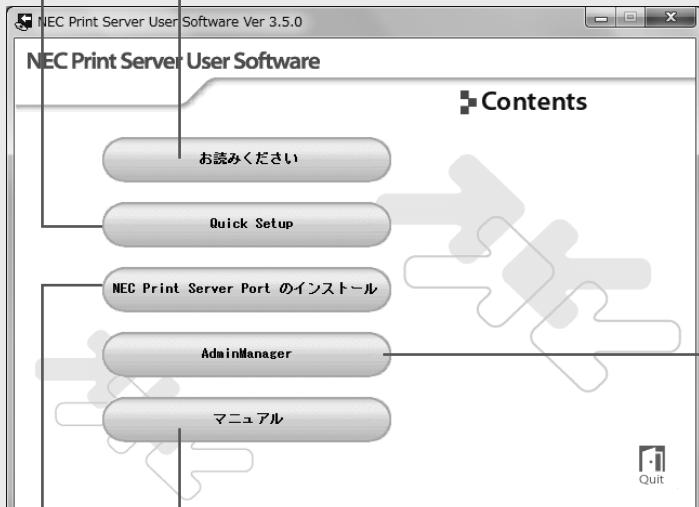
本プリントサーバーソフトウェアメニューの構成は以下のとおりです。

「Quick Setup」(20ページ)

プリントサーバーを簡単に設定するためのインストールウィザードが起動します。印刷を行うまでの最低限必要なプリントサーバーとコンピューターの設定を行います。プリントサーバーをはじめてお使いの方向けです。詳しいインストール手順については次ページからの「Quick Setup」をご覧ください。

お読みください

本CD-ROMを使用する上での注意事項が記載されています。ご使用になる前に、必ずお読みください。



AdminManager

AdminManagerが起動します。

マニュアル

プリントサーバーのオンラインマニュアルが起動します。マニュアルを読むためにはAdobe Acrobat ReaderまたはAdobe Readerが必要です。

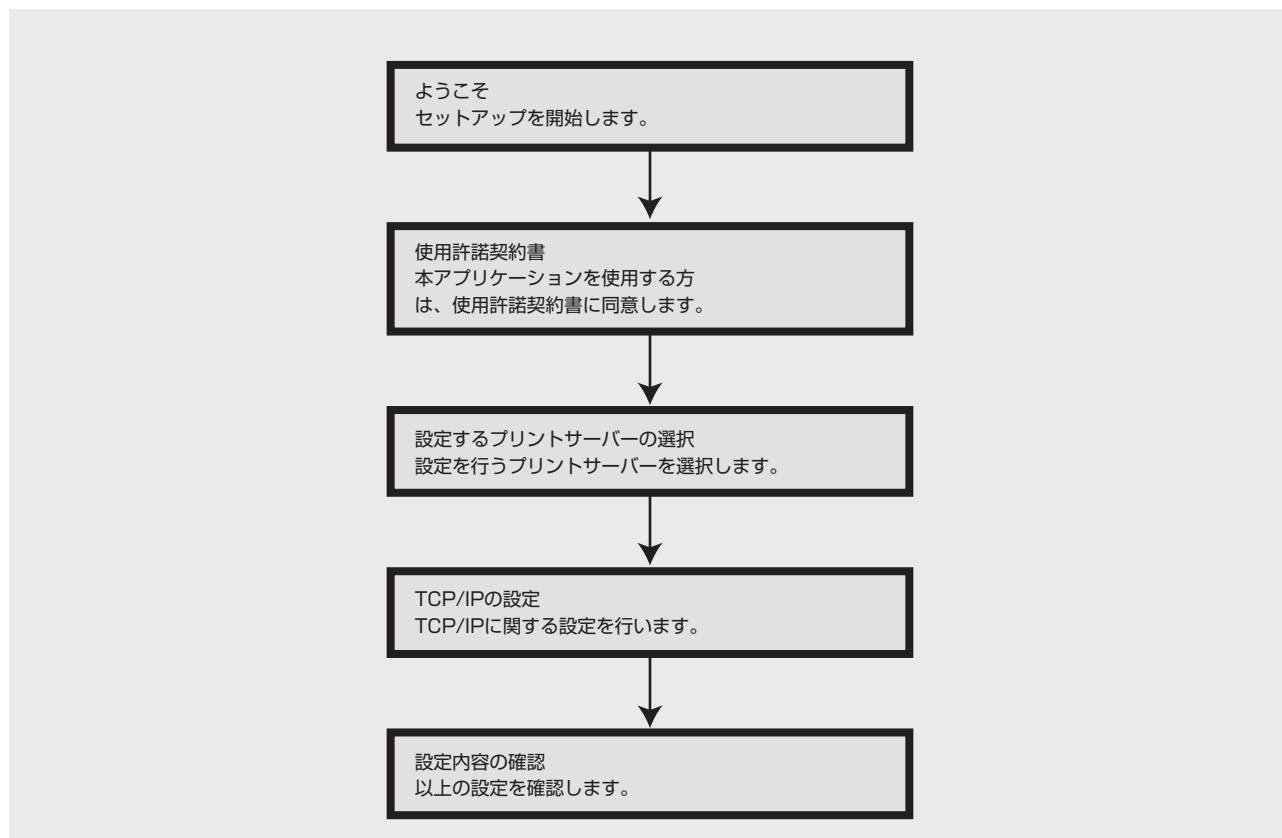
「NEC Print Server Portのインストール」(24ページ)

Windows 10/8.1/8/7/Vista/Server 2012/Server 2008からプリンターへ直接印刷するためのネットワーク印刷クライアントソフトウェアをインストールします。TCP/IPの「LPR」、「Raw (9100ポート)」または「IPP」印刷プロトコルを選択することができます。新たに印刷環境をコンピューターに設定される方は、インストールしてください。

Quick Setup

「Quick Setup」は、プリントサーバーを利用するための簡易インストールウィザードです。ご使用のWindowsとプリントサーバーの基本的な設定を一連の操作で行うことができます。インストールウィザードの説明に従ってください。以下に示すフローは、インストール方法の概要です。

セットアップ後、プリントサーバーの詳細な設定や内容確認をするためには[\[5 Web Setupの利用\] \(61ページ\)](#)をご利用ください。



「Quick Setup」はTCP/IPプロトコルを使用してプリントサーバーを検索し、設定を行います。ご利用のネットワークコンピューターにTCP/IPプロトコルがインストールおよび設定されている必要があります。

✓ チェック

- セットアップ開始の前にWindowsファイアウォールの例外リスト登録の確認画面が表示された場合、[いいえ] を選択すると、プリントサーバーの検索が行えない場合があります。
- Quick Setupでご使用のWindowsとプリントサーバーの基本的なセットアップを完了したら、コンピューターに「NEC Print Server Port」をインストールします。[\[NEC Print Server Portのインストール\] \(24ページ\)](#)へ進んでください。

ここでは、Windows 7を例にとり、セットアップの手順を説明します。

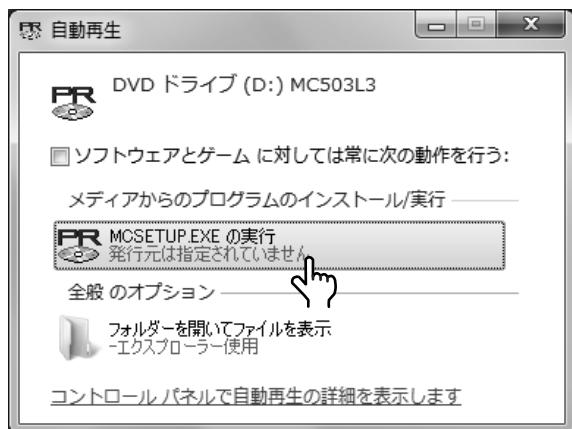
1 プリントサーバーを取り付けたプリンターの電源をONにします。

2 コンピューターにソフトウェアCD-ROMをセットします。

メインメニューが起動します。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュー プログラムが起動しない場合があります。その場合は、 CD-ROMのルートディレクトリーにある「Mcsetup.exe」を実行してください。

Windows 7の場合に表示される〔自動選択〕の画面では [Mcsetup.exeの実行] をクリックしてください。

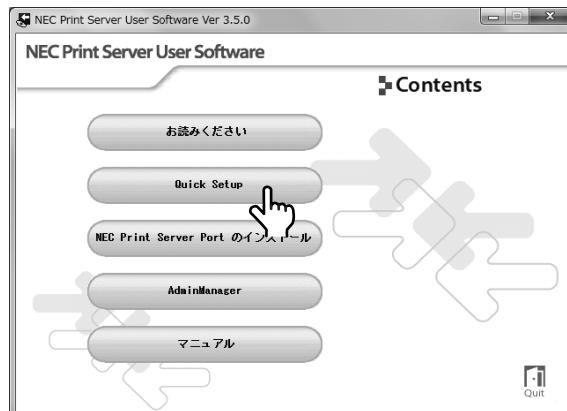


3 [プリントサーバソフトウェア] ボタンをクリックします。



4 [Quick Setup] ボタンをクリックします。

[Quick Setup ウィザード] が起動します。



✓ チェック

- システムの変更に関わる操作をする際に管理者権限を持ったパスワードの入力を要求されます。表示されたメッセージに従って管理者のパスワードの入力または[許可] (または[続行]) の操作をして先に進んでください。
- Windowsファイアウォールの例外リスト登録の確認画面が表示された場合、[はい] を選択してセットアップを進めてください。

5 [次へ] をクリックします。

プリントサーバーのセットアップを行います。



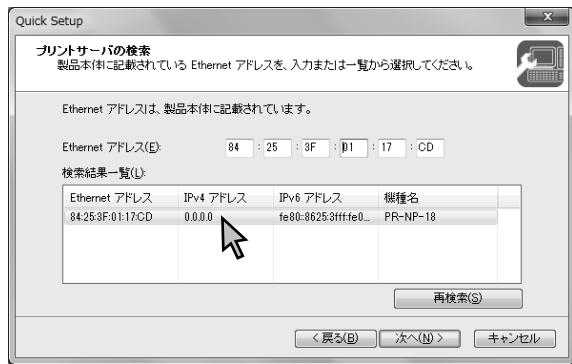
6 「使用許諾契約書」の内容を確認し、[はい] をクリックします。

許諾契約書に記載の内容に同意すると、ネットワーク上のプリントサーバーが検索され、一覧に表示されます。



7 セットアップを行うプリントサーバーを一覧から選択します。

「Ethernetアドレス」のボックスには「84:25:3F」または「00:80:92」で始まる6桁の英数字が入ります。一覧にセットアップするプリントサーバーが表示されていない場合は、プリントサーバーを取り付けたプリンターの電源がONになっていることを確認して[再検索]をクリックしてください。それでも表示されない場合は、[Ethernetアドレス]ボックスに直接入力してください。

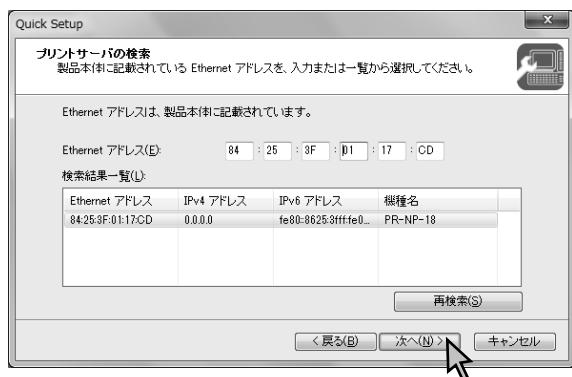


- ネットワーク環境によっては「Ethernetアドレス」の検索に1~2分かかる場合があります。
- 複数のプリントサーバーがネットワーク上に存在する場合、Ethernetアドレス、機種名を十分確認の上、間違いないようご注意ください。製品固有のEthernetアドレスは、自己診断/設定内容の印刷結果またはプリントサーバーの裏面に記載されています。

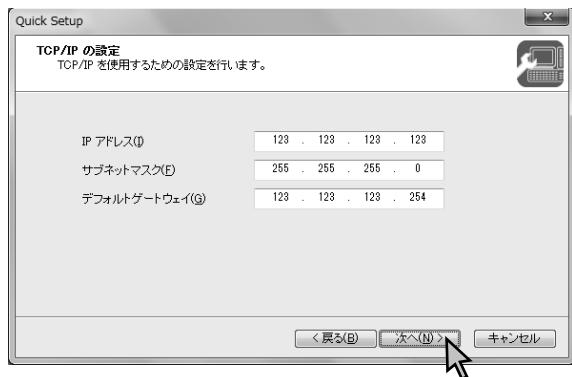
(例：84:25:3F:01:11:17)

8 [次へ] をクリックします。

TCP/IPの設定画面が表示されます。



9 IPアドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイアドレスを入力したら、[次へ] をクリックします。



ここで設定するIPアドレスは、使用するコンピューターと同一のセグメントにする必要があります。

[次へ] をクリックすると、「Quick Setup」で設定された内容が表示されます。

10 設定内容を確認します。

11 間違いがなければ、[実行] をクリックします。

入力した項目を修正したい場合は、[戻る] をクリックし、修正したいダイアログボックスに戻り設定し直してください。

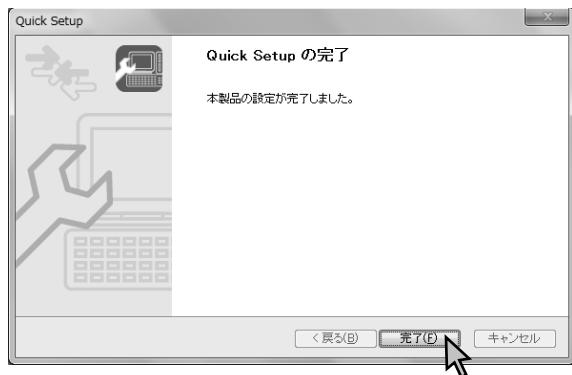


12 パスワードが設定されていれば、パスワードを
入力し、[OK]をクリックします。

設定内容がプリントサーバーに送信されます。



13 [完了] をクリックしてQuick Setupを終了します。



NEC Print Server Portのインストール

お使いのコンピューターからプリントサーバーに印刷データを送るためにはお使いのコンピューターにプリントサーバー用のプリンターポートをインストールする必要があります。このプリンターポートを「NEC Print Server Port」と呼びます。

NEC Print Server Portには、LPRクライアント（本プリントサーバー専用）およびIPPクライアントの機能があります。



- 本プリントサーバーでのみ使用できます。他の製品には使用できません。

ここでは、Windows 7を例にとり、ソフトウェアのインストール手順を説明します。

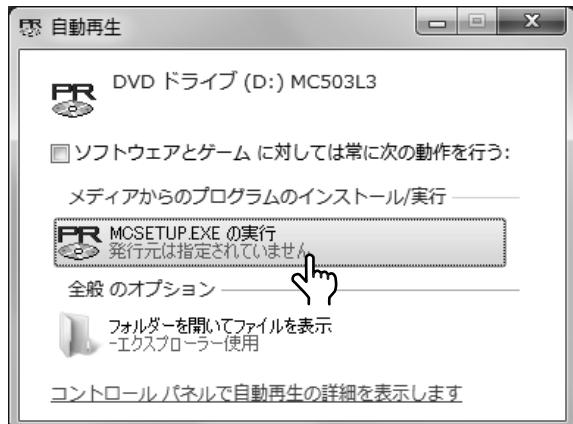
1 Windows 7日本語版を起動します。

2 ソフトウェアCD-ROMをセットします。

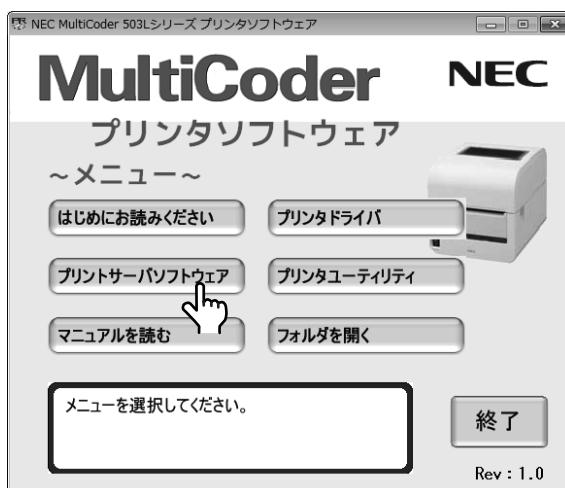
メインメニューが起動します。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュー プログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリーにある「Mcsetup.exe」を実行してください。

Windows 7の場合に表示される〔自動選択〕の画面では〔Mcsetup.exeの実行〕をクリックしてください。

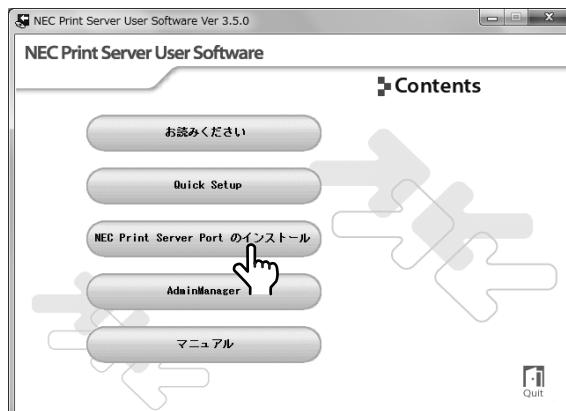


3 [プリントサーバソフトウェア] ボタンをクリックします。



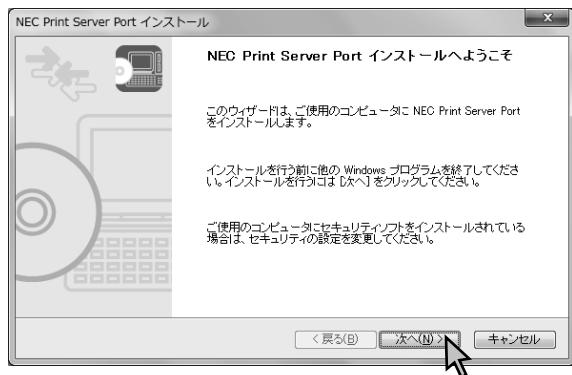
4 [NEC Print Server Portのインストール] をクリックします。

[NEC Print Server Portのインストール] ウィザードが起動します。



5 [次へ] をクリックします。

NEC Print Server Port のセットアップを行います。



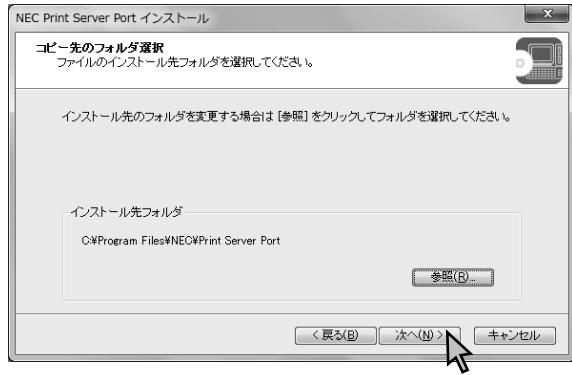
6 [使用許諾契約書] の内容を確認し、[はい] をクリックします。

使用許諾契約書に記載の内容に同意すると、インストールするファイルのコピー先が表示されます。



7 インストール先を選び、[次へ] をクリックします。

インストールするプログラムフォルダーが表示されます。



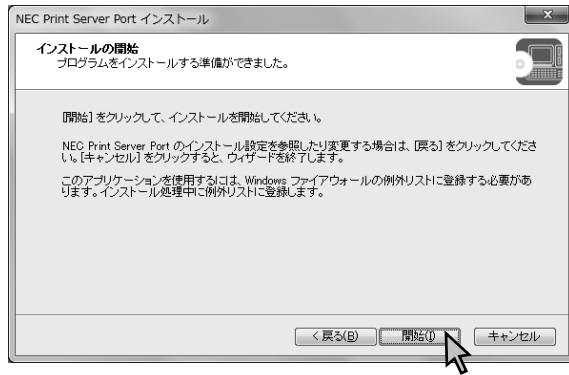
8 プログラムフォルダーを選び、[次へ] をクリックします。

インストール開始画面が表示されます。



9 [開始] をクリックします。

NEC Print Server Port のインストールを開始します。インストール中、プログレスバーが表示され、インストールの進行状況が表示されます。



インストールを完了すると、NEC Print Server Port の設定を確認する画面が表示されます。

10 NEC Print Server Portの設定を行うか、行わな

いかを選択して、[完了]をクリックします。

“NEC Print Server Portの設定を行いますか？”で [いいえ] を選択した場合は、NEC Print Server Portのインストールは以上で終了です。この後の章を参照して、各OS別に目的のポートの追加やプリンタードライバーのインストールを行ってください。



“NEC Print Server Portの設定を行いますか？”で [はい] を選択した場合は、目的のポートを追加するためのセットアップウィザードが始まります。各OS別に説明している次の参照先を参考に手順を行ってください。

Windows 10/8.1/8/Server 2012 : [31ページ](#)

Windows 7/Vista/Server 2008 : [49ページ](#)

3

Windows 10/8.1/ 8/Server 2012の セットアップ

この章では、Windows 10/8.1/8/Server 2012のセットアップ方法について説明しています。

OSのセットアップを行う前に、プリントサーバーにIPアドレスが設定されていることを確認してください。

IPアドレスを設定していない場合は、「Quick Setup」(20ページ)を使ってIPアドレスを設定してください。

セットアップについて

利用するプロトコルを決める

Windows 10/8.1/8/Server 2012では、TCP/IPの「LPR」「Raw(9100ポート)」または「IPP」印刷プロトコルを利用することができます。

セットアップの流れ

TCP/IPのLPR印刷プロトコル・Raw(9100ポート)
印刷プロトコル・IPP印刷プロトコル

ネットワークの設定を確認します。



プリントサーバーのセットアップをします。



ポートを追加します。



プリンタードライバーをインストールします。

コンピューターのネットワーク設定を確認する

お使いのコンピューターがプリントサーバーと正しく通信できる状態にあることを確認します。



- IPアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談の上IPアドレスを決定してください。

設定の変更にはコンピューターの管理者権限が必要です。操作の途中でWindows 10/8.1/8/Server 2012の「ユーザーアカウント制御」のウィンドウでコンピューターの管理者権限を持ったパスワードの入力を要求される場合があります。

TCP/IPプロトコルの設定を確認する

次の手順に従ってネットワーク設定の一覧に[TCP/IP]が追加されていることを確認します。

1 コントロールパネルを開きます。

Windows 10の場合、[スタート]から[すべてのアプリ] – [Windowsシステムツール] – [コントロールパネル]をクリックします。

Windows 8.1/8/server2012の場合、マウスポインタを画面右下隅に移動してチャームを表示し、[設定] – [コントロールパネル]をクリックします。



2 [ネットワークとインターネット]項目内の[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



3 [イーサネット]をクリックします。

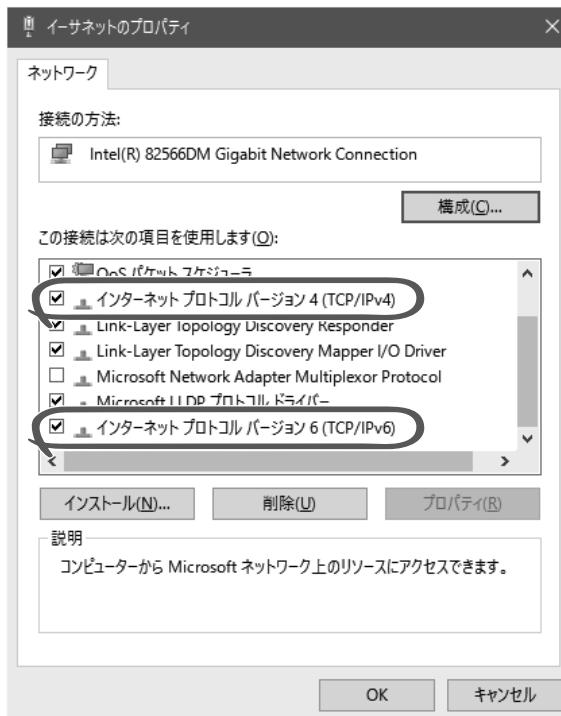
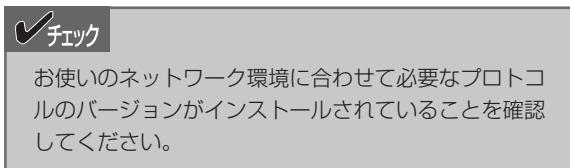
[イーサネットの状態]ダイアログボックスが表示されます。



4 [プロパティ] をクリックします。



5 [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] または [インターネットプロトコルバージョン6 (TCP/IPv6)] がインストールされていることを確認します。

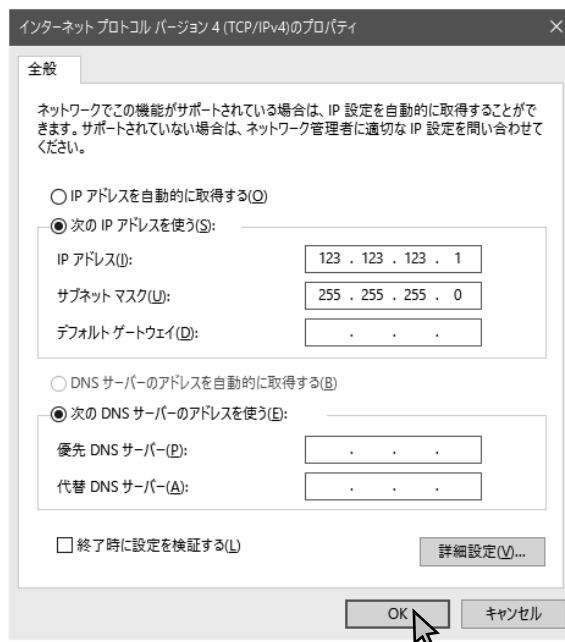


6 [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] または [インターネットプロトコルバージョン6 (TCP/IPv6)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。

選択したダイアログボックスが表示されます。



7 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。



8 [OK] または [閉じる] をクリックします。

[イーサネットのプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。

プリントサーバーの設定をする

プリントサーバーとお使いのコンピューターがネットワーク環境内で通信できるようプリントサーバーの設定をします。すでに設定を済ませている場合は、必要ありません。

プリントサーバーの設定は、次の2つの方法があります。それぞれを参照してネットワーク環境に合った設定を済ませてください。

- ・ [「Quick Setup」\(20ページ\)](#) プリントサーバーの簡易セットアップをします
- ・ [「5 Web Setupの利用」\(61ページ\)](#) プリントサーバーの詳細なセットアップをします



- 設定を行う前にプリントサーバーのEthernetアドレスを確認してください。Ethernetアドレスは、自己診断印刷およびプリントサーバーの裏面に記載されています。(例：84:25:3F:01:11:17)

また、プリントサーバーに対して印刷をする場合は、あらかじめ「NEC Print Server Port」をインストールする必要があります。[「2 ソフトウェアのインストール」の「NEC Print Server Portのインストール」\(24ページ\)](#) を参照してインストールしてください。

ポートの追加とプリンタードライバーのインストール

コンピューターに「2 ソフトウェアのインストール」の「NEC Print Server Portのインストール」(24ページ)でインストールしたNEC Print Server Portでプリンターポートを追加し、プリンタードライバーのインストールを行います。

NEC Print Server Portには3つの印刷機能(モード)があります。お使いの環境に合わせて利用してください。

- LPR(Line Printer Remote)印刷.....[31ページ](#)
- IPP(Internet Printing Protocol)印刷.....[36ページ](#)
- Rawモード(TCP/IP 9100).....[41ページ](#)

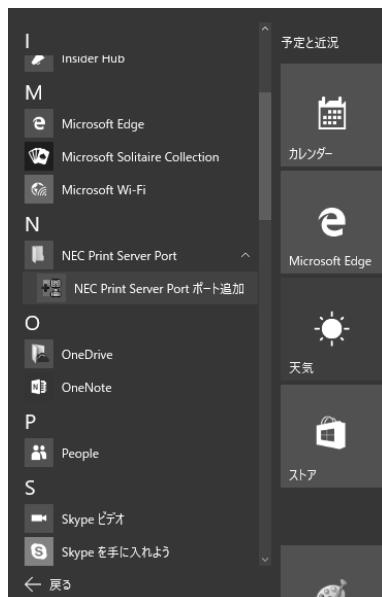
NEC Print Server PortのLPR印刷機能を使用する

NEC Print Server PortのLPR機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、NEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、「2 ソフトウェアのインストール」の「NEC Print Server Portのインストール」(24ページ)を参照してください。

印刷先のプリンターポートの追加

- 1** [スタート] – [すべてのアプリ] から、[NEC Print Server Port] フォルダの [NEC Print Server Port ポート追加] をクリックします。

Windows 8.1/8/Server2012の場合、スタート画面から [NEC Print Server Portポート追加] をクリックします。

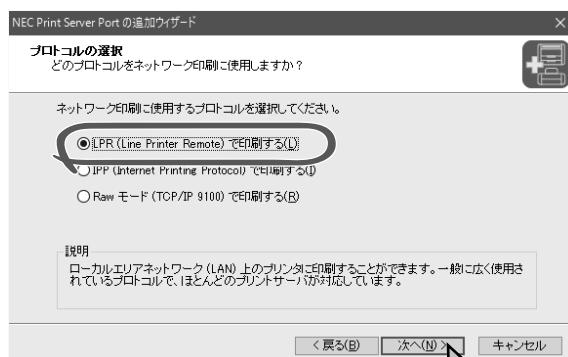


- 2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源がONになっていることを確認します。

- 3** [次へ] をクリックします。

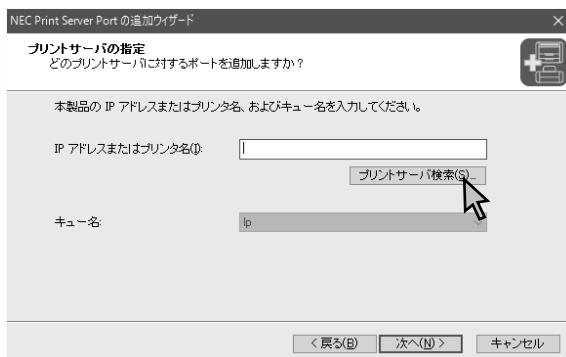


- 4** [LPR(Line Printer Remote)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。

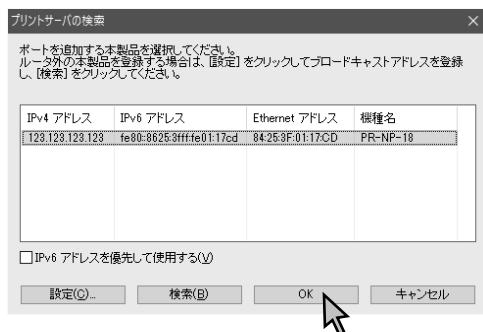


5 [プリントサーバ検索] をクリックします。

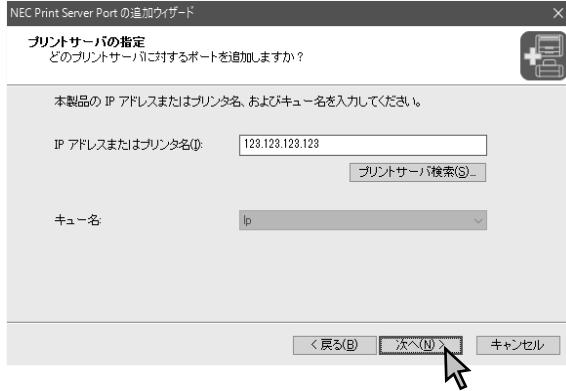
ネットワーク内のプリントサーバの一覧が表示されます。



6 プリントサーバを選択して[OK]をクリックします。



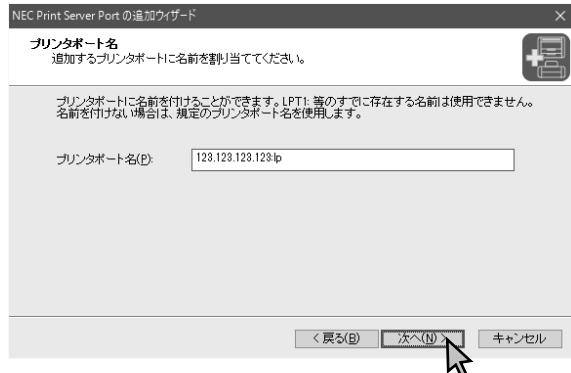
7 [次へ] をクリックします。



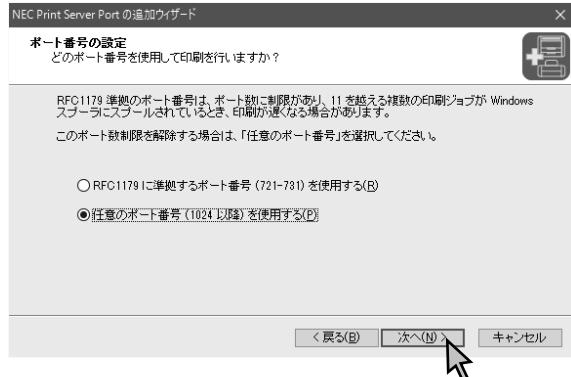
8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] のデフォルトは「IPアドレス:lp」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名]で入力されている文字列は、プリンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。



9 [次へ] をクリックします。



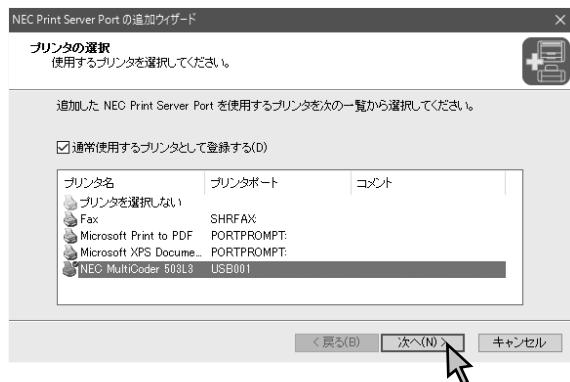
10 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



11 プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、

[次へ] をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しない] を選択してください。

**12 [完了] をクリックします。**

プリンタードライバーのインストール

プリンタドライバのインストール方法の詳細は、各プリンタのマニュアルをご覧ください。ここではWindows 10の手順を例にあげて説明します。

1 [デバイスとプリンター] フォルダを開きます。

[スタート] から [すべてのアプリ] – [Windowsシステムツール] – [コントロールパネル] をクリックし、[デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
Windows 8.1/8/Server2012の場合、マウスポインタを画面右下隅に移動してチャームを表示し、[設定] – [コントロールパネル] をクリックし、[デバイスとプリンター] をクリックします。



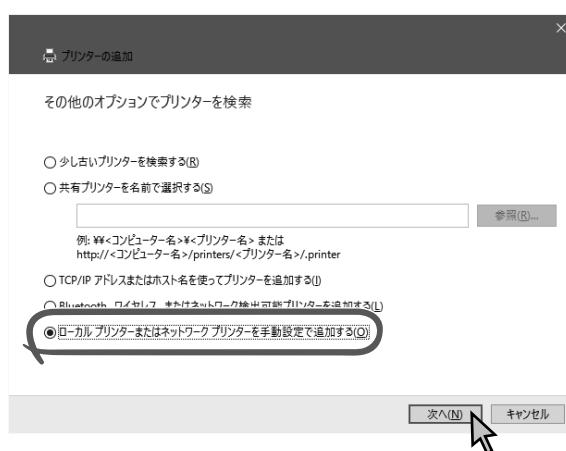
2 [プリンターの追加] をクリックします。



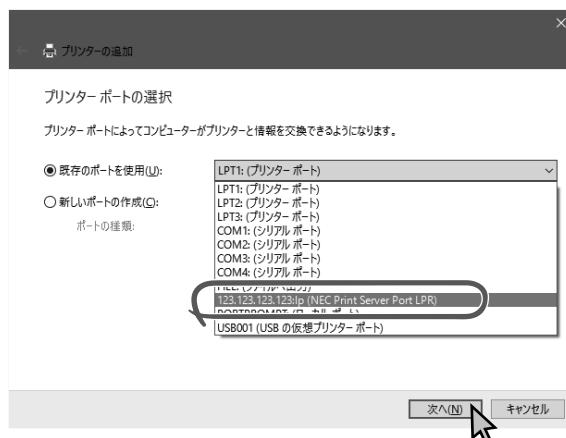
3 [プリンターが一覧にない場合] または [次へ] をクリックします。



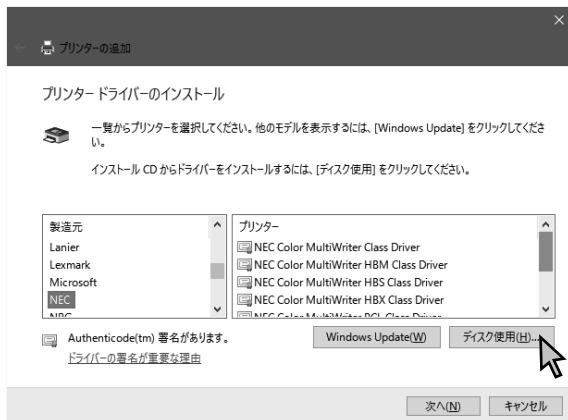
4 [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。



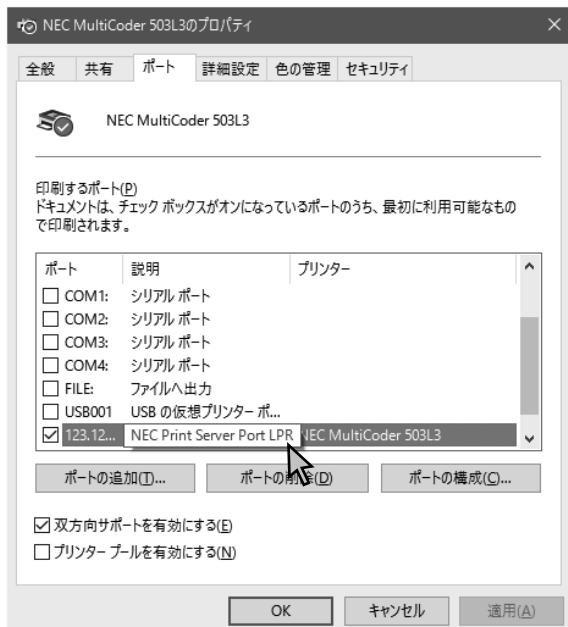
5 [既存のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンターポートの追加」(31ページ)で作成した [NEC Print Server Port LPR] を選択し、[次へ] をクリックします。



6 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターのプロパティを開き、[ポート] シートの [印刷するポート] に表示されるリストから [印刷先のプリンターポートの追加] (31ページ) で作成した [NEC Print Server Port LPR] を選択してください。



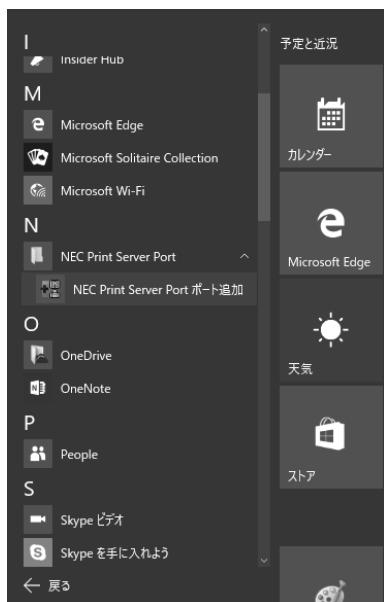
NEC Print Server PortのIPP印刷機能を使用する

NEC Print Server PortのIPP (Internet Printing Protocol) 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、NEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、「2 ソフトウェアのインストール」の「NEC Print Server Portのインストール」(24ページ) を参照してください。

印刷先のプリンターポートの追加

- 1 [スタート] – [すべてのアプリ] から、[NEC Print Server Port] フォルダの [NEC Print Server Portポート追加] をクリックします。**

Windows 8.1/8/Server2012の場合、スタート画面から [NEC Print Server Portポート追加] をクリックします。

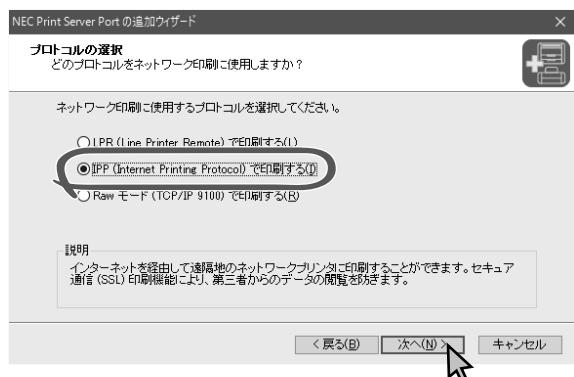


- 2 プリントサーバーを装着しているプリンターの電源がONになっていることを確認します。**

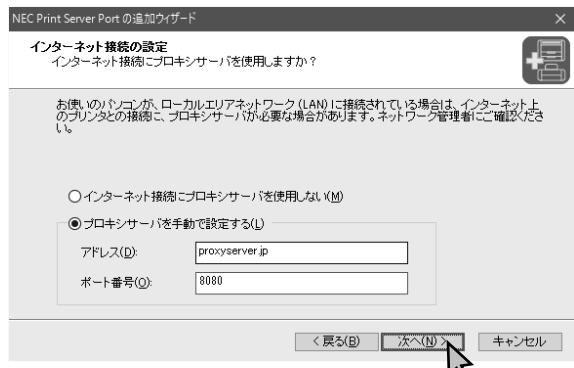
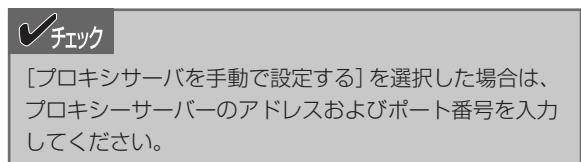
- 3 [次へ] をクリックします。**



- 4 [IPP(Internet Printing Protocol)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。**



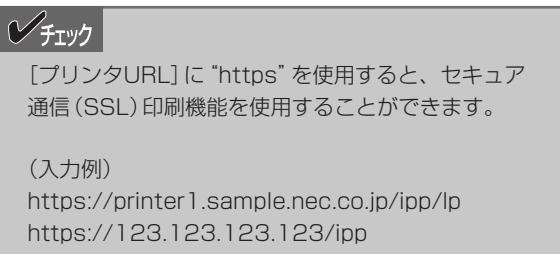
- 5 [インターネット接続にプロキシサーバを使用しない] または [プロキシサーバを手動で設定する] を選択し、[次へ] をクリックします。**



6 [プリンタURL] にプリントサーバーのURLまたはIPアドレスを入力します。



(入力例)
URLが「printer1.sample.nec.co.jp」の場合
http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp/lp
http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp
IPv4アドレスが「123.123.123.123」の場合
http://123.123.123.123/ipp/lp
http://123.123.123.123/ipp
IPv6アドレスが「fe11::222:33ff:fe44:5555」の場合
http://[fe11::222:33ff:fe44:5555]/ipp/lp
http://[fe11::222:33ff:fe44:5555]/ipp



7 [次へ] をクリックします。

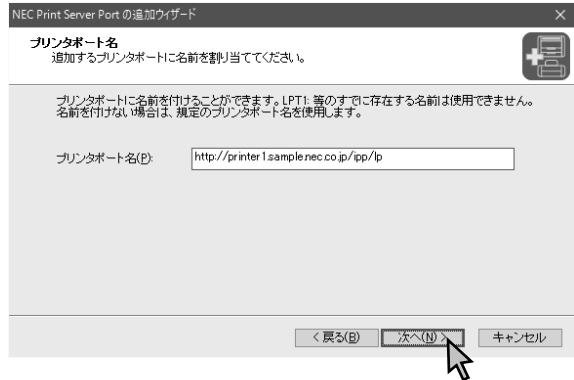
プリントサーバーと通信を行い、印刷先のプリントサーバーを検索します。



8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] のデフォルトは手順6で指定した文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。



9 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



10 プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

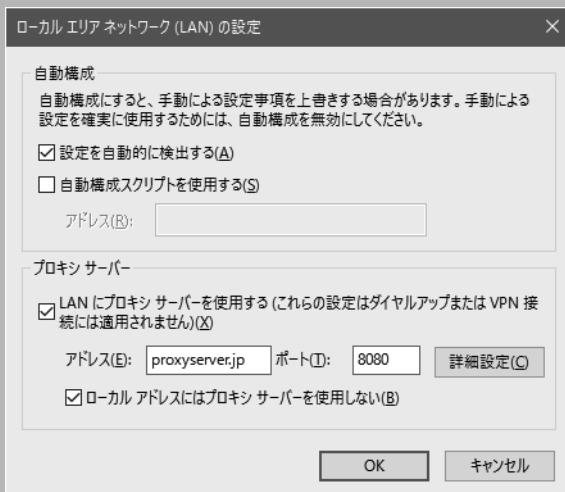
目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しない]を選択してください。



11 [完了] をクリックします。**重要**

プロキシサーバー経由でIPP印刷を行う場合は、インターネット経由の印刷になるため、ご使用のコンピューターのWebブラウザーにプロキシサーバーの設定が行われている必要があります。Internet Explorerの場合は、以下の手順を行ってください。

1. Internet Explorerを起動します。
2. [ツール] – [インターネットオプション] をクリックします。
[インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。
3. [接続] タブをクリックします。
4. [LANの設定] をクリックします。
[ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定] ダイアログボックスが表示されます。



5. プロキシサーバーの設定を行います。

プリンタードライバーのインストール

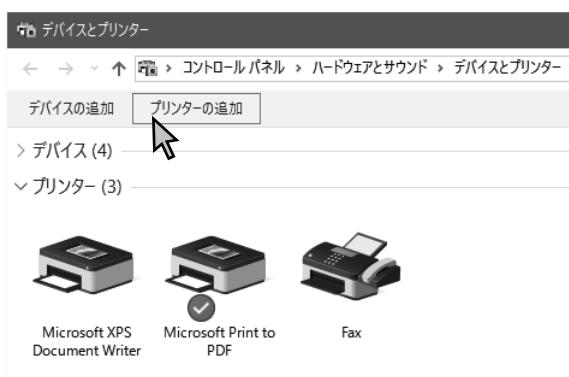
プリンタドライバのインストール方法の詳細は、各プリンタのマニュアルをご覧ください。ここではWindows 10の手順を例にあげて説明します。

1 [デバイスとプリンター] フォルダを開きます。

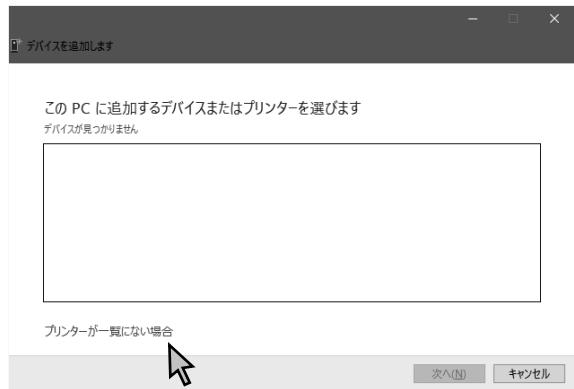
[スタート] から [すべてのアプリ] – [Windowsシステムツール] – [コントロールパネル] をクリックし、[デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
Windows 8.1/8/Server2012の場合、マウスポインタを画面右下隅に移動してチャームを表示し、[設定] – [コントロールパネル] をクリックし、[デバイスとプリンター] をクリックします。



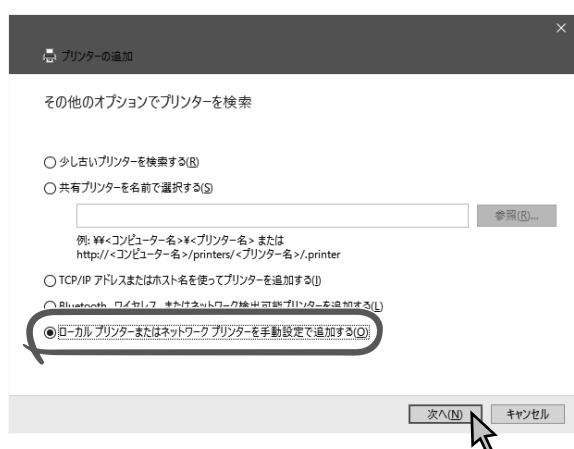
2 [プリンターの追加] をクリックします。



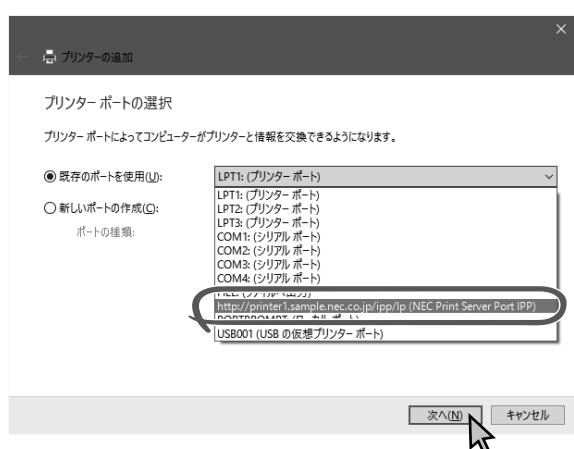
3 [プリンターが一覧にない場合] または [次へ] をクリックします。



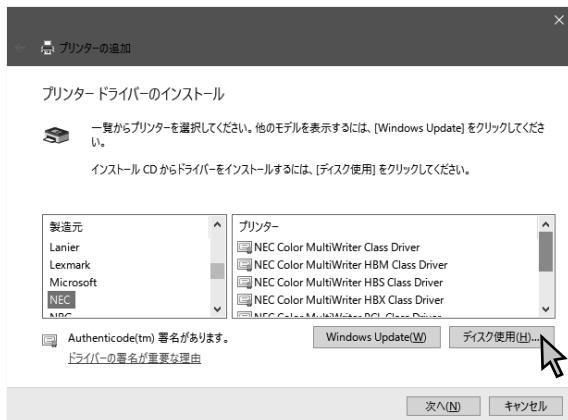
4 [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。



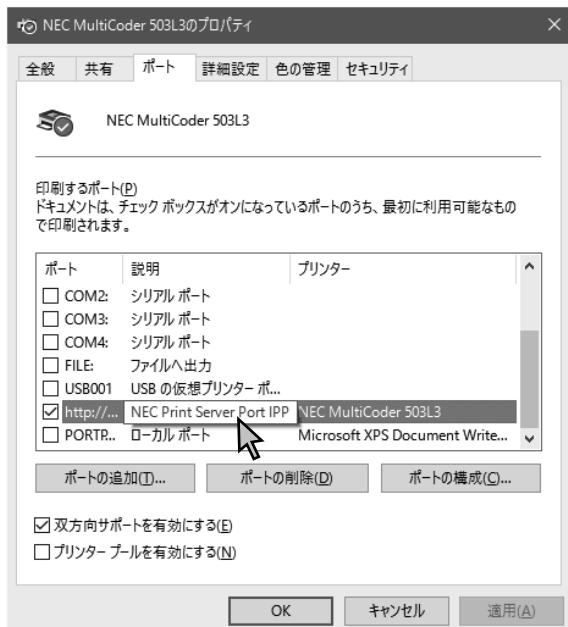
5 [既存のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンターポートの追加」(36ページ)で作成した [NEC Print Server Port IPP] を選択し、[次へ] をクリックします。



6 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターのプロパティを開き、[ポート] シートの「印刷するポート」に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(36ページ) で作成した [NEC Print Server Port IPP] を選択してください。



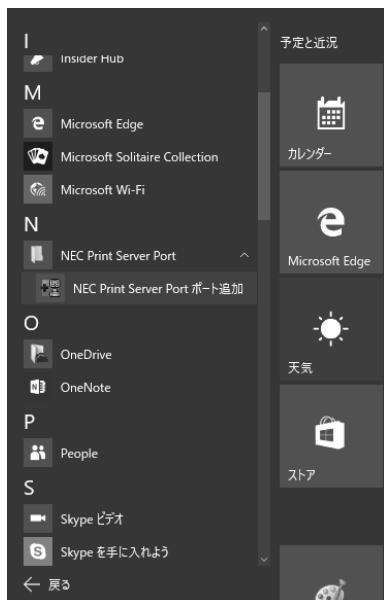
NEC Print Server PortのRawモード(TCP/IP 9100)を使用する

NEC Print Server PortのRaw機能(TCP/IP 9100)を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、NEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、「2 ソフトウェアのインストール」の「NEC Print Server Portのインストール」(24ページ)を参照してください。

印刷先のプリンターポートの追加

- 1 [スタート] – [すべてのアプリ] から、[NEC Print Server Port] フォルダの [NEC Print Server Portポート追加] をクリックします。**

Windows 8.1/8/Server2012の場合、スタート画面から [NEC Print Server Portポート追加] をクリックします。

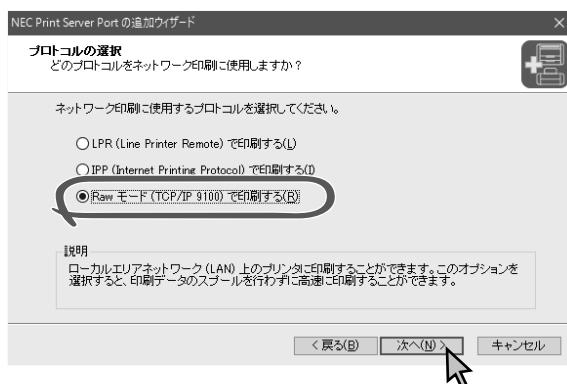


- 2 プリントサーバーを装着しているプリンターの電源がONになっていることを確認します。**

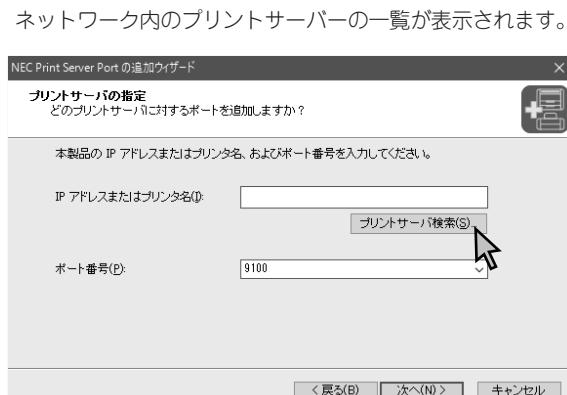
- 3 [次へ] をクリックします。**



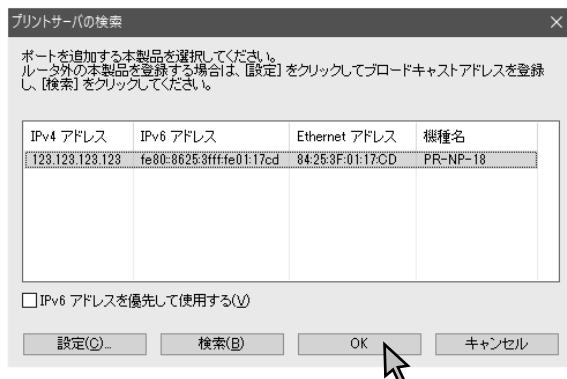
- 4 [Rawモード(TCP/IP 9100)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。**



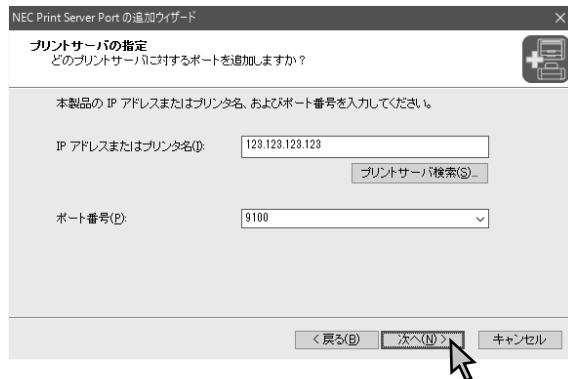
- 5 [プリントサーバ検索] をクリックします。**



- 6 プリントサーバーを選択して [OK] をクリックします。**



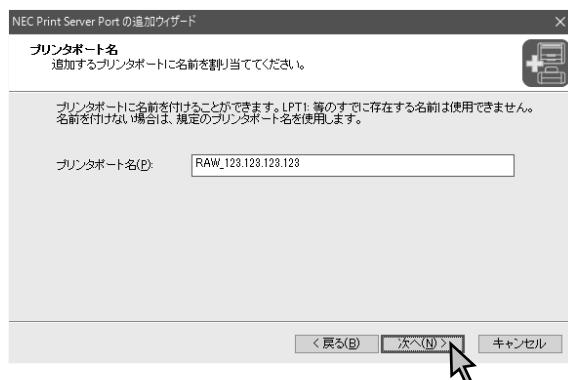
7 [次へ] をクリックします。



8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] はデフォルトで「RAW_IPアドレス」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名]で入力されている文字列は、プリンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。



9 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



10 プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しない]を選択してください。



11 [完了] をクリックします。



プリンタードライバーのインストール

プリンタドライバのインストール方法の詳細は、各プリンタのマニュアルをご覧ください。ここではWindows 8の手順を例にあげて説明します。

1 [デバイスとプリンター] フォルダを開きます。

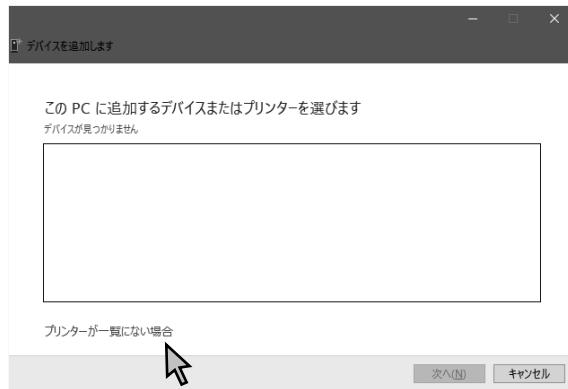
[スタート] から [すべてのアプリ] – [Windowsシステムツール] – [コントロールパネル] をクリックし、[デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
Windows 8.1/8/Server2012の場合、マウスポインタを画面右下隅に移動してチャームを表示し、[設定] – [コントロールパネル] をクリックし、[デバイスとプリンター] をクリックします。



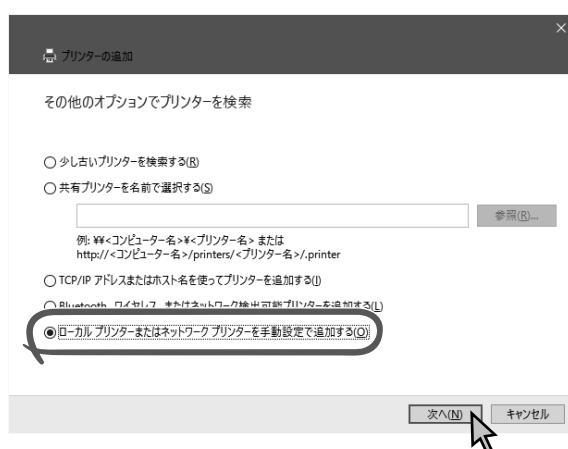
2 [プリンターの追加] をクリックします。



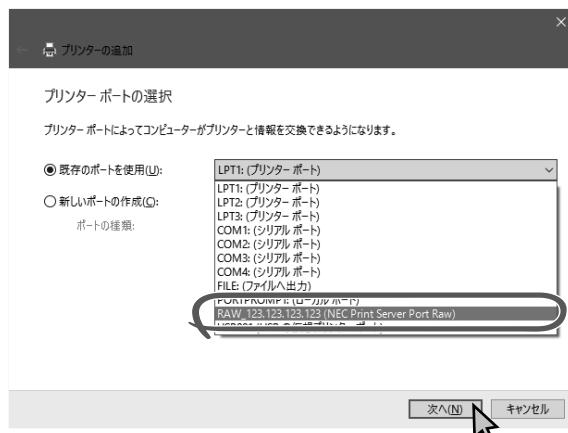
3 [プリンターが一覧にない場合] または [次へ] をクリックします。



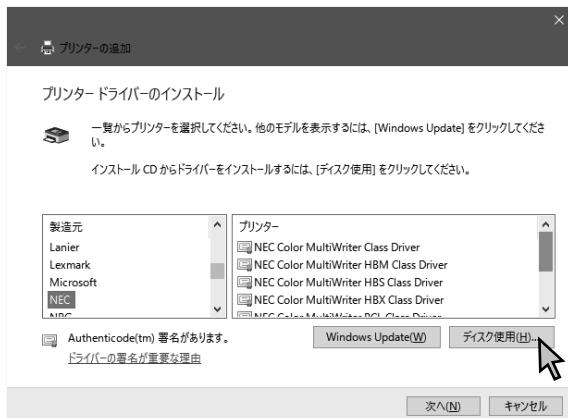
4 [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。



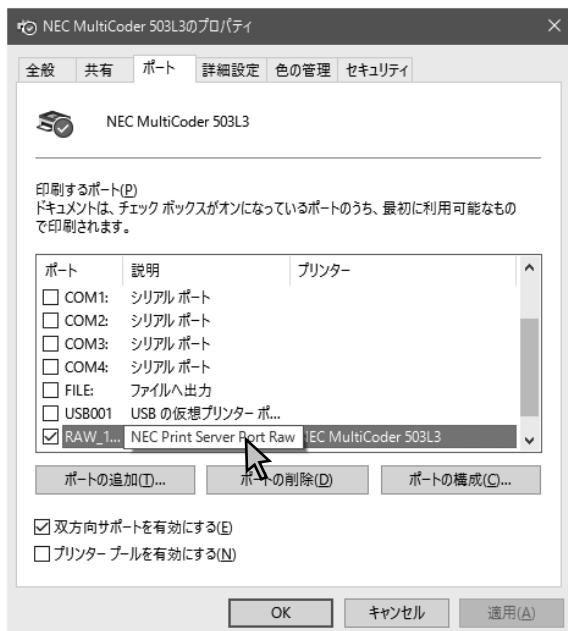
5 [既存のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンターポートの追加」(41ページ)で作成した [NEC Print Server Port Raw] を選択し、[次へ] をクリックします。



6 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターのプロパティを開き、[ポート] シートの [印刷するポート] に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(41ページ) で作成した [NEC Print Server Port Raw] を選択してください。



4

Windows 7/Vista/ Server 2008 のセットアップ

この章では、Windows 7/Vista/Server 2008のセットアップ方法について説明しています。OSのセットアップを行う前に、プリントサーバーにIPアドレスが設定されていることを確認してください。IPアドレスを設定していない場合は、「Quick Setup」(20ページ)を使ってIPアドレスを設定してください。

セットアップについて

利用するプロトコルを決める

Windows 7/Vista/Server 2008では、TCP/IPの「LPR」「Raw (9100ポート)」または「IPP」印刷プロトコルを利用することができます。

セットアップの流れ

TCP/IPのLPR印刷プロトコル・Raw(9100ポート)
印刷プロトコル・IPP印刷プロトコル

ネットワークの設定を確認します。



プリントサーバーのセットアップをします。



ポートを追加します。



プリンタードライバーをインストールします。

コンピューターのネットワーク設定を確認する

お使いのコンピューターがプリントサーバーと正しく通信できる状態にあることを確認します。

重要

- IPアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談の上IPアドレスを決定してください。

設定の変更にはコンピューターの管理者権限が必要です。操作の途中で「ユーザー アカウント制御」のウィンドウでコンピューターの管理者権限を持ったパスワードの入力を要求される場合があります。

TCP/IPプロトコルの設定を確認する

次の手順に従ってネットワーク設定の一覧に [TCP/IP] が追加されていることを確認します。

1 [スタート] – [コントロールパネル] をクリックします。

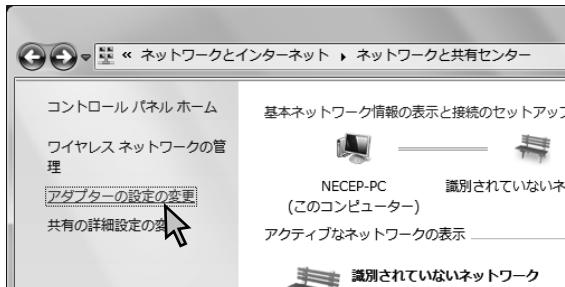
2 [ネットワークとインターネット] をクリックします。

3 [ネットワークと共有センター] をクリックします。

4 [アダプターの設定の変更] をクリックします。

Windows VISTAの場合は [ネットワーク接続の管理] をクリックします。

[ネットワーク接続] が表示されます。



5 [ローカルエリア接続] をダブルクリックします。

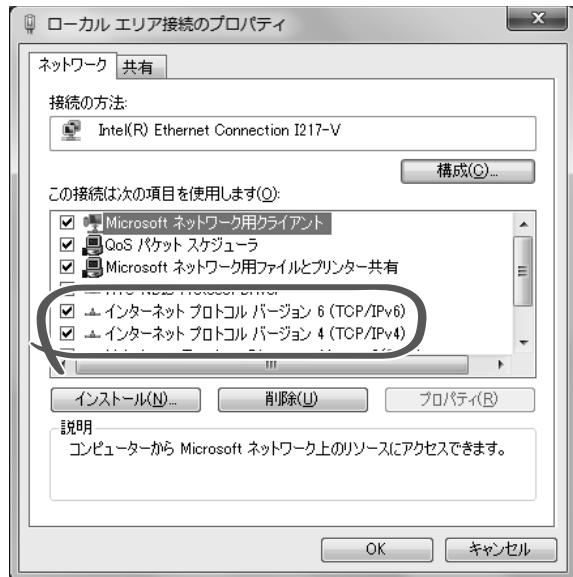
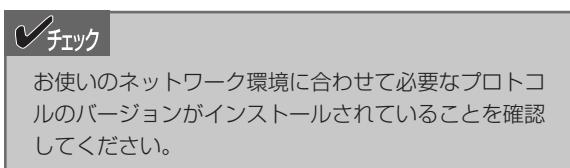
[ローカルエリア接続の状態] ダイアログボックスが表示されます。



6 [プロパティ] をクリックします。



- 7 [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] または [インターネットプロトコルバージョン6 (TCP/IPv6)] がインストールされていることを確認します。

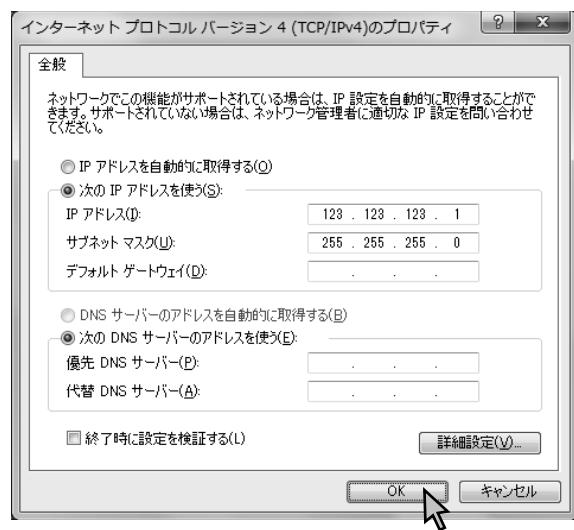


- 8 [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] または [インターネットプロトコルバージョン6 (TCP/IPv6)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。

選択したダイアログボックスが表示されます。



- 9 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。



- 10 [OK] をクリックします。

[ローカルエリア接続のプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。

プリントサーバーの設定をする

プリントサーバーとお使いのコンピューターがネットワーク環境内で通信できるようプリントサーバーの設定をします。すでに設定を済ませている場合は、必要ありません。

プリントサーバーの設定は、次の2つの方法があります。それぞれを参照してネットワーク環境に合った設定を済ませてください。

- ・ [「Quick Setup」\(20ページ\)](#) プリントサーバーの簡易セットアップをします
- ・ [「5 Web Setupの利用」\(61ページ\)](#) プリントサーバーの詳細なセットアップをします



- 設定を行う前にプリントサーバーのEthernetアドレスを確認してください。Ethernetアドレスは、自己診断印刷およびプリントサーバーの裏面に記載されています。(例：84:25:3F:01:11:17)

また、プリントサーバーに対して印刷をする場合は、あらかじめ「NEC Print Server Port」をインストールする必要があります。[「2 ソフトウェアのインストール」の「NEC Print Server Portのインストール」\(24ページ\)](#) を参照してインストールしてください。

ポートの追加とプリンタードライバーのインストール

コンピューターに「2 ソフトウェアのインストール」の「NEC Print Server Portのインストール」(24ページ)でインストールしたNEC Print Server Portでプリンターポートを追加し、プリンタードライバーのインストールを行います。

NEC Print Server Portには3つの印刷機能(モード)があります。お使いの環境に合わせて利用してください。

- LPR(Line Printer Remote)印刷.....[49ページ](#)
- IPP(Internet Printing Protocol)印刷.....[53ページ](#)
- Rawモード(TCP/IP 9100).....[57ページ](#)

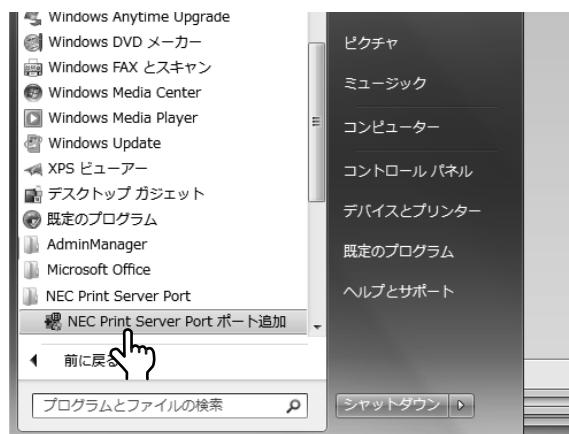
NEC Print Server PortのLPR印刷機能を使用する

NEC Print Server PortのLPR機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、NEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、「2 ソフトウェアのインストール」の「NEC Print Server Portのインストール」(24ページ)を参照してください。

印刷先のプリンターポートの追加

- 1** [スタート] – [すべてのプログラム] – [NEC Print Server Port] – [NEC Print Server Port ポート追加] の順にクリックします。

[NEC Print Server Portの追加ウィザード] が起動します。



- 2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源がONになっていることを確認します。

- 3** [次へ] をクリックします。



- 4** [LPR(Line Printer Remote)で印刷する]を選択し、[次へ] をクリックします。

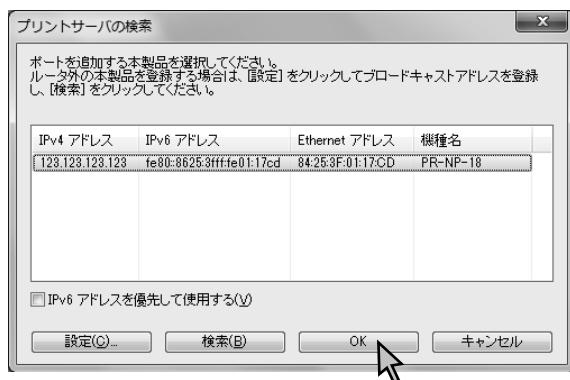


5 [プリントサーバ検索] をクリックします。

ネットワーク内のプリントサーバーの一覧が表示されます。



6 プリントサーバーを選択して [OK] をクリックします。



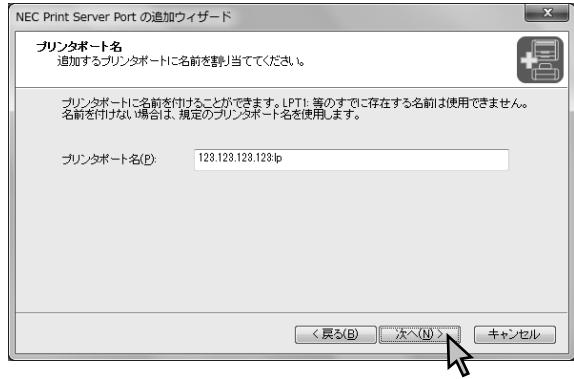
7 [次へ] をクリックします。



8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] のデフォルトは「IPアドレス:lp」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。



9 [次へ] をクリックします。



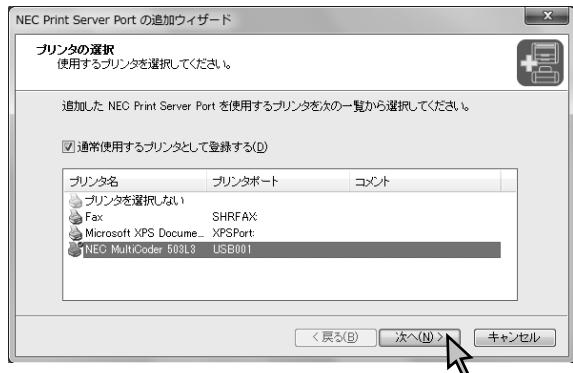
10 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



11 プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、

[次へ] をクリックします。

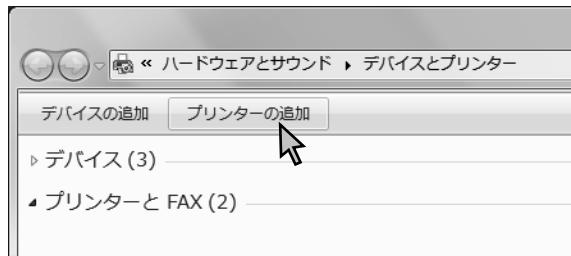
目的のプリンターがない場合は、[プリントを選択しない] を選択してください。

**12 [完了] をクリックします。**

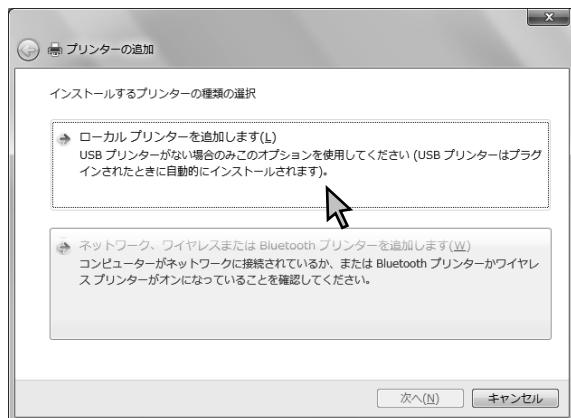
プリンタードライバーのインストール

1 [デバイスとプリンター] フォルダーを開きます。
[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

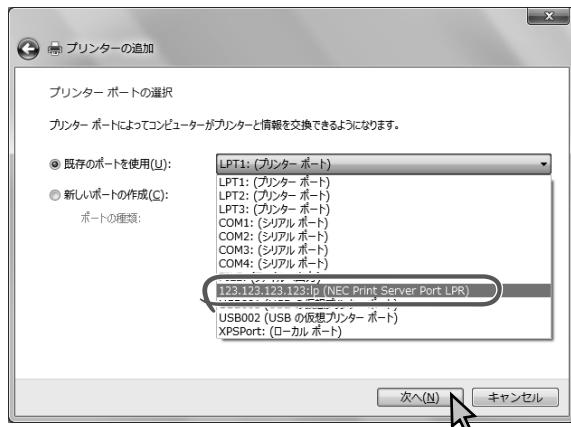
2 [プリンターの追加] をクリックします。



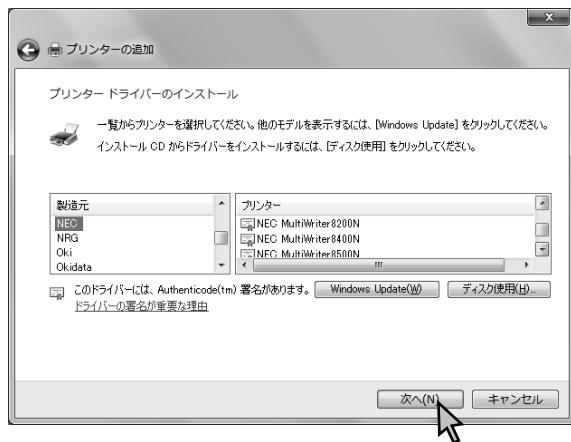
3 [ローカルプリンタを追加します] をクリックします。



4 [既存のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンターポートの追加」(49ページ)で作成した [NEC Print Server Port LPR] を選択し、[次へ] をクリックします。



5 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターのプロパティを開き、[ポート] シートの [印刷するポート] に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(49ページ) で作成した [NEC Print Server Port LPR] を選択してください。



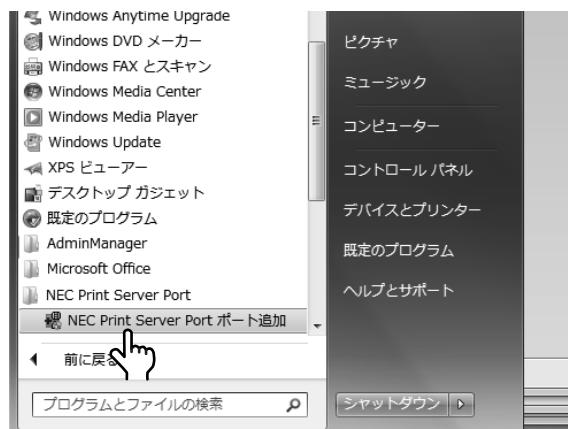
NEC Print Server PortのIPP印刷機能を使用する

NEC Print Server PortのIPP (Internet Printing Protocol) 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、NEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、「2 ソフトウェアのインストール」の「NEC Print Server Portのインストール」(24ページ) を参照してください。

印刷先のプリンターポートの追加

- 1** [スタート] – [すべてのプログラム] – [NEC Print Server Port] – [NEC Print Server Port ポート追加] の順にクリックします。

[NEC Print Server Portの追加ウィザード] が起動します。



- 2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源がONになっていることを確認します。

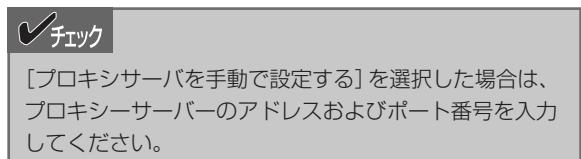
- 3** [次へ] をクリックします。



- 4** [IPP(Internet Printing Protocol)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 5** [インターネット接続にプロキシサーバを使用しない] または [プロキシサーバを手動で設定する] を選択し、[次へ] をクリックします。



6 [プリンタURL] にプリントサーバーのURLまたはIPアドレスを入力します。



(入力例)

URLが「printer1.sample.nec.co.jp」の場合
http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp/lp
http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp

IPv4アドレスが「123.123.123.123」の場合
http://123.123.123.123/ipp/lp
http://123.123.123.123/ipp

IPv6アドレスが「fe11::222:33ff:fe44:5555」の場合
http://[fe11::222:33ff:fe44:5555]/ipp/lp
http://[fe11::222:33ff:fe44:5555]/ipp

チェック

[プリンタURL] に “https” を使用すると、セキュア通信 (SSL) 印刷機能を使用することができます。

(入力例)

https://printer1.sample.nec.co.jp/ipp/lp
https://123.123.123.123/ipp

7 [次へ] をクリックします。

プリントサーバーと通信を行い、印刷先のプリントサーバーを検索します。



8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] のデフォルトは手順6で指定した文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。

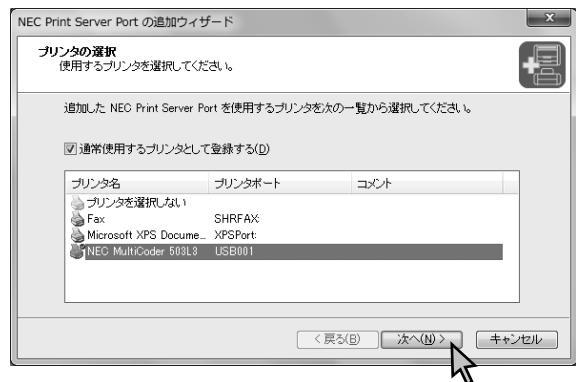


9 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



10 プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

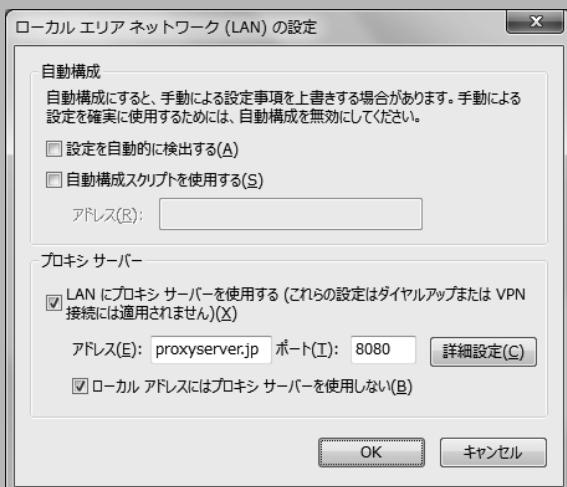
目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しない]を選択してください。



11 [完了] をクリックします。**重要**

プロキシサーバー経由でIPP印刷を行う場合は、インターネット経由の印刷になるため、ご使用のコンピューターのWebブラウザーにプロキシサーバーの設定が行われている必要があります。Internet Explorerの場合は、以下の手順を行ってください。

1. Internet Explorerを起動します。
2. [ツール] – [インターネットオプション] をクリックします。
[インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。
3. [接続] タブをクリックします。
4. [LANの設定] をクリックします。
[ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定] ダイアログボックスが表示されます。

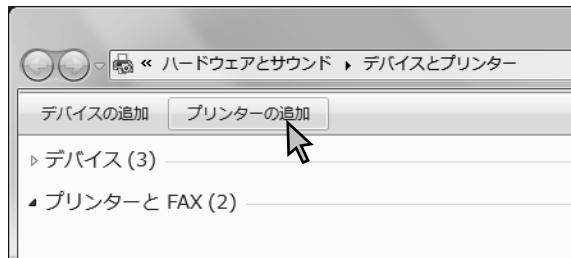


5. プロキシサーバーの設定を行います。

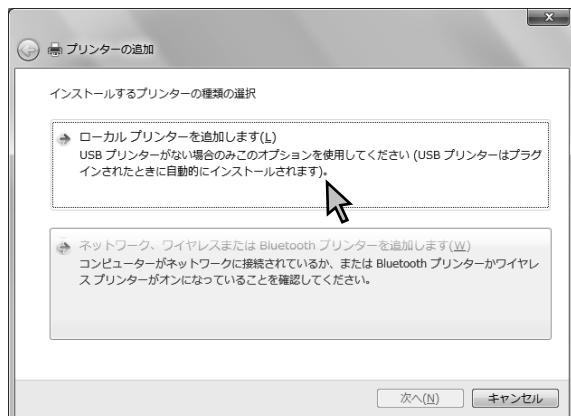
プリンタードライバーのインストール

1 [デバイスとプリンター] フォルダーを開きます。
[スタート] – [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

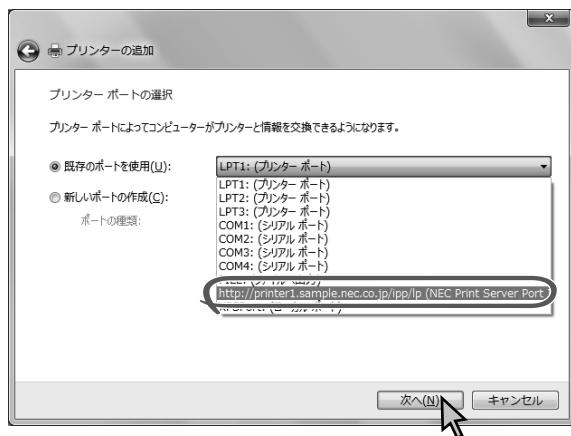
2 [プリンタの追加] をクリックします。



3 [ローカルプリンタを追加します] をクリックします。



4 [既存のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンターポートの追加」(53ページ)で作成した [NEC Print Server Port IPP] を選択し、[次へ] をクリックします。



5 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターのプロパティを開き、[ポート] シートの [印刷するポート] に表示されるリストから [印刷先のプリンターポートの追加] (53ページ) で作成した [NEC Print Server Port IPP] を選択してください。



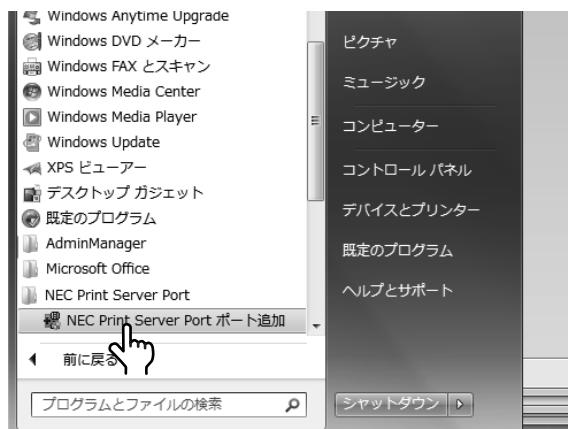
NEC Print Server PortのRawモード(TCP/IP 9100)を使用する

NEC Print Server PortのRaw機能(TCP/IP 9100)を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、NEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、「2 ソフトウェアのインストール」の「NEC Print Server Portのインストール」(24ページ)を参照してください。

印刷先のプリンターポートの追加

- 1** [スタート] – [すべてのプログラム] – [NEC Print Server Port] – [NEC Print Server Port ポート追加] の順にクリックします。

[NEC Print Server Portの追加ウィザード] が起動します。



- 2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源がONになっていることを確認します。

- 3** [次へ] をクリックします。



- 4** [Rawモード(TCP/IP 9100)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。

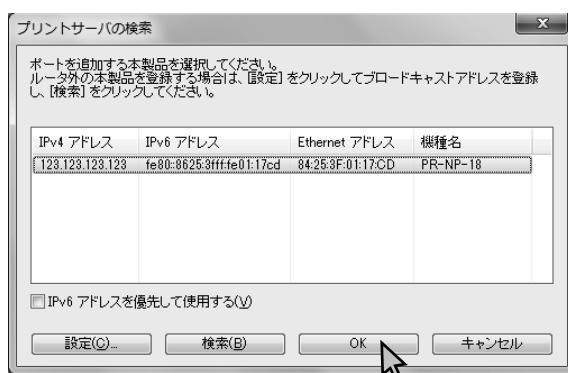


- 5** [プリントサーバ検索] をクリックします。

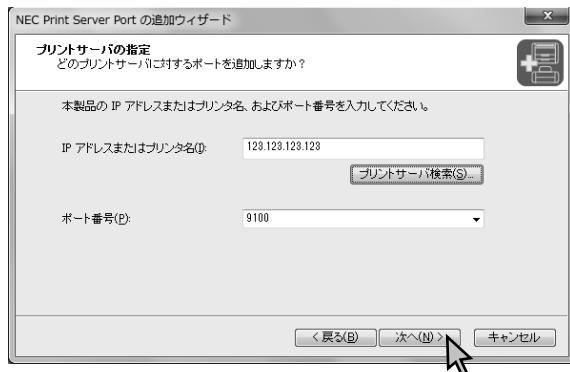
ネットワーク内のプリントサーバーの一覧が表示されます。



- 6** プリントサーバーを選択して [OK] をクリックします。



7 [次へ] をクリックします。



8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] はデフォルトで「RAW_IPアドレス」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名]で入力されている文字列は、プリンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。

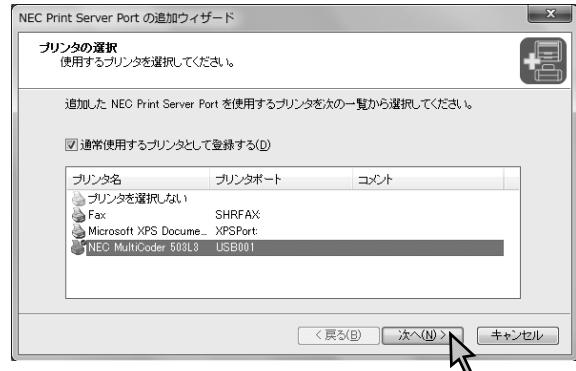


9 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



10 プリンターの一覧から使用的するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、「[プリンタを選択しない]」を選択してください。



11 [完了] をクリックします。



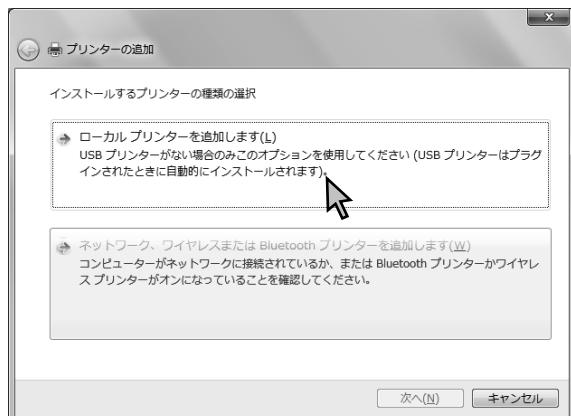
プリンタードライバーのインストール

1 [デバイスとプリンター] フォルダーを開きます。
[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

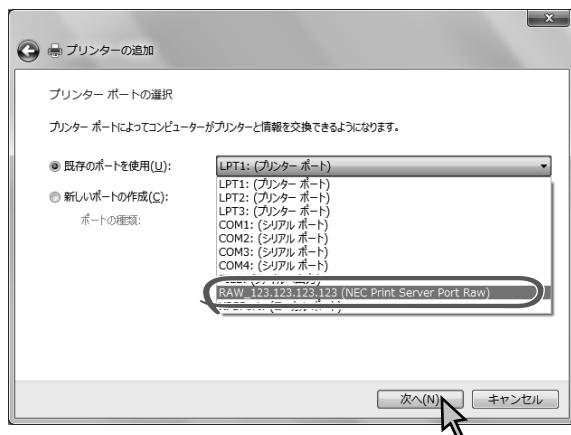
2 [プリンタの追加] をクリックします。



3 [ローカルプリンタを追加します] をクリックします。



4 [既存のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンターポートの追加」(57ページ)で作成した [NEC Print Server Port Raw] を選択し、[次へ] をクリックします。



5 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターのプロパティを開き、[ポート] シートの [印刷するポート] に表示されるリストから [印刷先のプリンターポートの追加] (57ページ) で作成した [NEC Print Server Port Raw] を選択してください。



メモ

5

Web Setupの 利用

「Web Setup」は、プリントサーバーの機能を十分に活用するための設定ページです。

この章では、プリントサーバーが提供する「Web Setup」の操作方法と各種設定について説明します。

はじめてプリントサーバーを設置し、使用する場合は、「Quick Setup」(20ページ) を参照してセットアップすることをお勧めします。

Web Setupへのログイン

Web SetupのWebページはWebブラウザからプリントサーバーのIPアドレスを指定することで表示されます。ここではWindows 7でInternet Explorerを使用した場合を例にあげて説明します。

1 Webブラウザを起動します。

[スタート] - [すべてのプログラム] *1 - [Internet Explorer] の順にクリックします。

Windows 8.1/8/Server 2012の場合は、スタート画面の[Internet Explorer]をクリックします。

2 設定の対象となるプリントサーバーのIPアドレスを入力します。

[アドレス] 入力欄に設定対象となるプリントサーバーのIPアドレスを入力します。

例: http://123.123.123.123



Webページのメインメニューが表示されます。



設定を確認・変更する際に下図に示す認証画面が表示された場合は、ユーザー名とパスワードを入力して [OK] をクリックしてください。

工場出荷時のユーザー名は“root”に設定されています。また、パスワードはなし(未設定)です。



工場出荷時のパスワードはなし(空欄)
ユーザー名は固定で“root”

*1 Windows10の場合は[すべてのアプリ]-[Windowsアクセサリ]です。

Web Setupについて

Web Setupは、プリントサーバーの詳細な内部設定や「プリンタステータス」などに利用できます。また、プリントサーバーのリセットやテスト印刷をリモートで実行することができます。



- Web Setupをご利用になる場合、TCP/IPプロトコルがインストールされている必要があります。

Web Setupのページ構成を以下に示します。



メインメニュー

メインメニューの構成を以下に示します。

- ステータス表示
 - プリンタステータス
プリンタステータスマニターを表示します。
 - システムステータス
システムステータスマニターを表示します。
- 設定の変更
 - プリンタ機能
プリンタサーバーの内部設定を行います。
 - E-Mail送信機能
SMTPなどのE-Mail送信機能設定を行います。
 - セキュリティ機能
SSL機能などのセキュリティの設定をします。
 - プリンタ再起動
プリンタサーバーを再起動します。

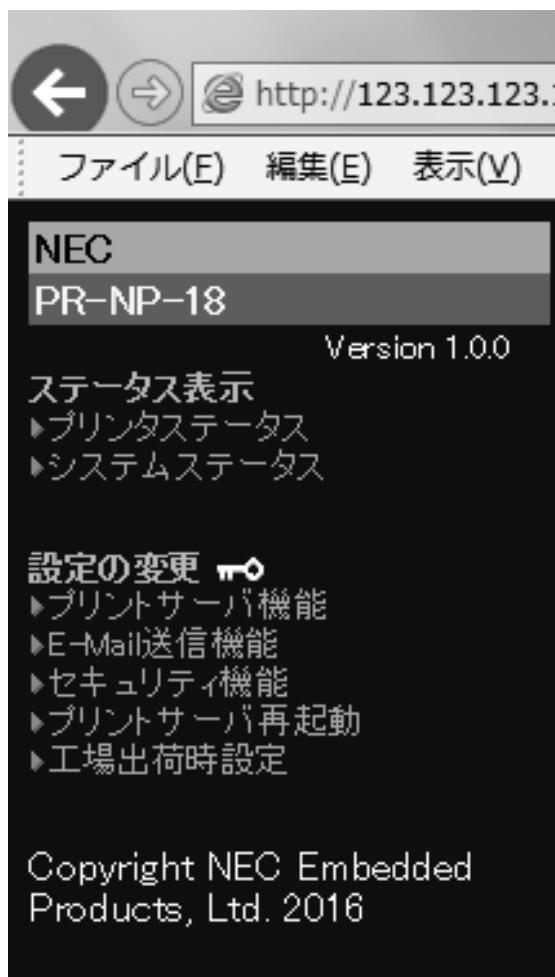
- 工場出荷時設定
プリンタサーバーを工場出荷時の設定に戻します。



【設定の変更】にある各メニューは “” の表示のとおりセキュリティで保護されています。プリンタサーバーのWebページ(Web Setup)を表示後、【設定の変更】にあるいずれかのメニューをクリックすると、最初だけユーザー認証の画面が表示されます。初期設定は、ユーザー名が“root”に設定されています。パスワードはなし(未設定)です。

Web Setupによる設定

Web Setupでプリントサーバーを設定する場合には、Webブラウザーを起動し、設定対象となるプリントサーバーを指定します。このときに設定する項目として主に以下の設定があります。
設定内容に併せてシートを選択し、設定してください。



[プリントサーバ機能]

- [General] [65ページ](#)
- [TCP/IP] [66ページ](#)
- [SNMP] [68ページ](#)
- [詳細設定] [69ページ](#)

[E-Mail送信機能]

- [基本設定] [70ページ](#)
- [送信アドレス1] [71ページ](#)
- [送信アドレス2] [71ページ](#)

[セキュリティ機能]

- [基本設定] [72ページ](#)
- [証明書設定] [72ページ](#)

[プリントサーバ再起動] [74ページ](#)

[工場出荷設定] [75ページ](#)

設定の更新と初期値への復帰

各ページの下部には、[設定更新] ボタンと [初期値に戻す] ボタンがあります（[プリントサーバ再起動] と [工場出荷設定] のページを除く）。

[設定更新](#) [初期値に戻す](#)

[設定更新] をクリックすると、そのページで変更した設定をプリントサーバーに送信します。プリントサーバーの設定を変更したい場合は、設定した内容に値を変更した後、[設定更新] をクリックしてください。

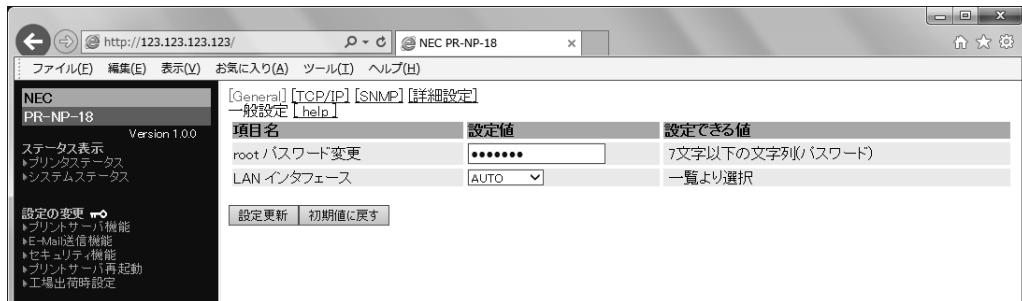


[設定更新] をクリックしない限り、変更した内容はプリントサーバーに送信されません。

[初期値に戻す] をクリックすると、Web Setupが起動したときの内部設定、またはWeb Setupを起動後、[設定更新] をクリックした時点の設定に表示が戻ります。

Generalを設定する

Web Setupのメインメニューの[プリントサーバ機能]を選択し、[General]ページを開きます。これらの設定は、プリントサーバーを使用する上で必要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行ってください。



各項目の説明

[一般設定]

- **[rootパスワード変更]**
プリントサーバーの管理者パスワードをASCII文字列で設定します。このパスワードは、TELNET、Webページにて設定変更の認証パスワードとして使用されます。
- **[LANインターフェース]**
物理ネットワークの種別を設定します。通常は[AUTO]で使用してください。プリントサーバーの電源投入時にプリントサーバーが接続されるイーサネットハブ(HUB)のLink LEDが点灯しない場合は、この設定を接続イーサネット(HUB)のネットワーク種別に変更します。

TCP/IPを設定する

Web Setupのメインメニューの[プリントサーバ機能]を選択し、[TCP/IP]ページを開きます。

これらの設定は、TCP/IP環境でご利用になる上で最も重要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行ってください。



各項目の説明

[TCP/IP設定]

- **[DHCP/BOOTP]**

DHCP/BOOTPプロトコルの動作を禁止／許可します。DHCP/BOOTPは起動時にDHCPサーバまたはBOOTPサーバーよりIPアドレスの取得を行うプロトコルです。プリントサーバーのIPアドレスをDHCP/BOOTPによって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設定されたDHCPまたはBOOTPサーバーが稼動していなければなりません。プリントサーバーはDHCPとBOOTPを自動認識し、先に応答のあったIPアドレスを自分のアドレスとして採用します。

- **[RARP]**

RARPプロトコルの動作を禁止／許可します。RARPは起動時にRARPサーバーよりIPアドレスの取得を行うプロトコルです。プリントサーバーのIPアドレスをRARPによって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設定されたRARPサーバーが稼動していなければなりません。

RARPによって設定されたIPアドレスはプリントサーバーの動作には反映されますが、プリントサーバーの記憶保存領域へ設定されません。プリントサーバーの電源をOFFにすることにより、自動的にそのIPアドレスは消去されます。次回の起動時以降もそのIPアドレスを用いて起動するには、Web SetupまたはTELNETのいずれかによって固定したIPアドレスとしてプリントサーバーに手動で設定する必要があります。

- **[IPアドレス]**

プリントサーバーのIPアドレスを設定します。設定値は、10進数3桁でピリオドによって4つに分けられた「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。

- **[サブネットマスク]**

プリントサーバーのサブネットマスクを設定します。設定値は、10進数3桁でピリオドによって4つに分けられた「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。0.0.0.0を設定するとこの項目は無効になり、IPアドレスに応じたサブネットマスクが自動的に使用されます。

- **[デフォルトゲートウェイ]**

ゲートウェイのIPアドレスを設定します。設定値は、10進数3桁でピリオドによって4つに分けられた「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。ゲートウェイはプリントサーバーと同じサブネットワーク内に存在しなければなりません。0.0.0.0を設定するとこの項目は無効になります。

- **[プリンタ取得データ送信ポート番号]**

プリンター取得データ送信用のポート番号を設定します。

設定範囲は [10000] ~ [65525] です。

リモートパネルのデータ取得の動作に影響します。

[DNS設定]

- **[プライマリサーバ]**

DNSサーバー（プライマリー）のアドレスを設定します。SMTPサーバー名をIPアドレスで直接設定する場合は、設定する必要はありません。設定値は、10進数3桁でピリオドによって4つに分けられた「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。

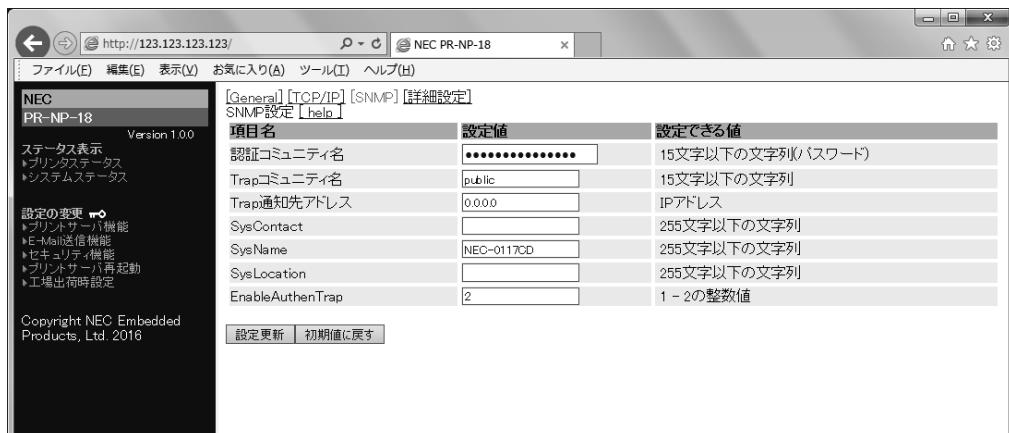
- **[セカンダリサーバ]**

DNSサーバー（セカンダリー）のアドレスを設定します。SMTPサーバー名をIPアドレスで直接設定する場合は、設定する必要はありません。設定値は、10進数3桁でピリオドによって4つに分けられた「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。

SNMPを設定する

Web Setupのメインメニューの[プリントサーバ機能]を選択し、[SNMP]ページを開きます。

これらの設定は、SNMPによる管理システムを利用する上で最も重要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行ってください。



各項目の説明

[SNMP設定]

- [認証コミュニティ名]**
SNMPの認証コミュニティ名を設定します。このコミュニティ名は、SNMP Set Requestを受け付けるときに認証されます。
- [Trapコミュニティ名]**
SNMPのトラップコミュニティを設定します。このコミュニティ名はプリントサーバーがトラップを発行するときに使用されます。
- [Trap通知先アドレス]**
SNMPトラップの送信先IPアドレスを設定します。設定値は、10進数3桁でピリオドによって4つに分けられた「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。「0.0.0.0」を設定するとこの項目は無効になり、どのような場合でもトラップは発行されなくなります。
- [SysContact]**
MIB-IIオブジェクトのSysContactを設定します。通常は管理者のメールアドレスを設定します。
- [SysName]**
MIB-IIオブジェクトのSysNameを設定します。通常はプリントサーバーのホスト名またはドメイン名を設定します。
- [SysLocation]**
MIB-IIオブジェクトのSysLocaitonを設定します。通常はプリントサーバーのある場所を設定します。
- [Enable Authen Trap]**
MIB-IIオブジェクトのEnableAuthenTrapを禁止／許可で設定します。許可に設定すると、SNMPでコミュニティ違反が発生した時、SNMPトラップが「Trap通知先アドレス」で設定したIPアドレスに向けて発信されます。

詳細を設定する

Web Setupのメインメニューの[プリントサーバ機能]を選択し、[詳細設定]ページを開きます。これらの設定は、プリントサーバーを利用する上で最も重要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行ってください。



各項目の説明

[詳細設定]

- [双向モード]**
双向モードに設定することでプリンターより詳細なステータスを取得することができます。
- [リセット出力]**
ジョブキャンセル時にリセット信号の出力をする／しないを設定します。



NEC Print Server PortのLPRポートまたはIPPポートの場合は、本設定に関わらず、ジョブキャンセル時にリセット信号を出力します。

- [IPv6]**
IPv6機能の有効／無効を設定します。

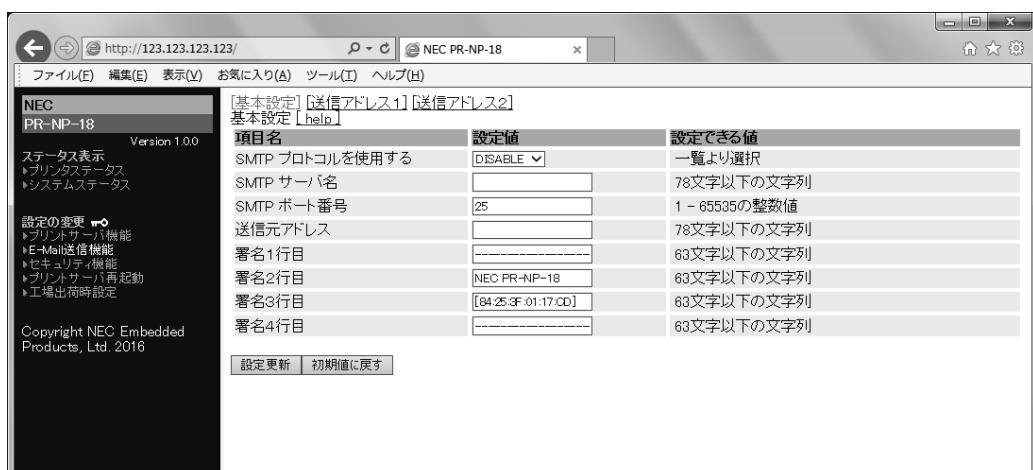
E-Mail送信機能を設定する

Web Setupのメインメニューの[E-Mail送信機能]を選択し、[基本設定]ページを開きます。

これらの設定は、SMTPによる通信機能を利用する上で最も重要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行ってください。

各項目の説明

[基本設定]



- [SMTPプロトコルを使用する]

SMTPプロトコルの動作を禁止／許可します。動作禁止にするとE-Mailの送信機能が停止します。

- [SMTPサーバ名]

SMTPサーバーのホスト名を設定します。ホスト名にはドメイン名またはIPアドレスを入力します。ドメイン名を使用する場合はDNSサーバーの設定が必要です。

- [SMTPポート番号]

SMTPポート番号を設定します。通常はデフォルト値(25)で使用してください。

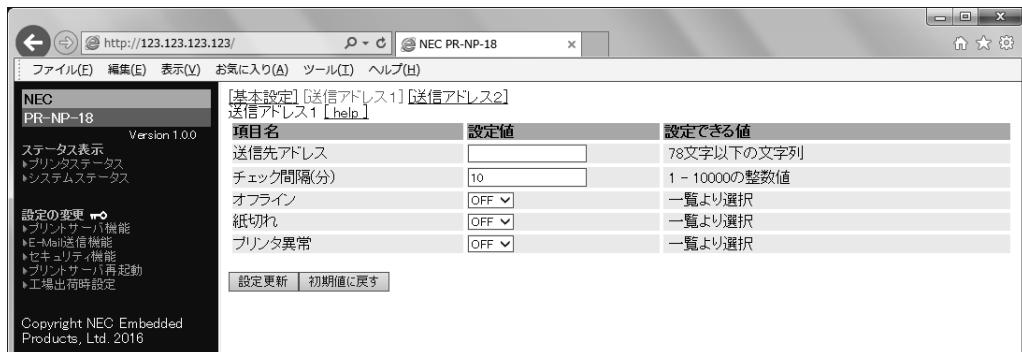
- [送信元アドレス]

送信元のアドレスを設定します。通常はネットワーク管理者のメールアドレスを設定します。

- [署名1行目]～[署名4行目]

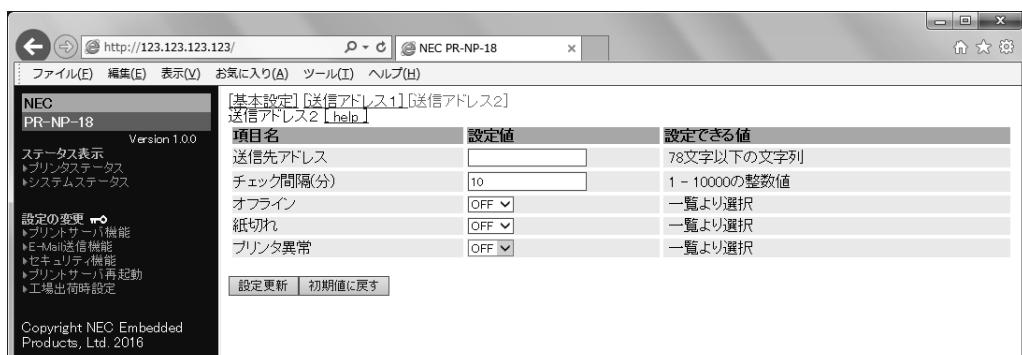
メールの送信メッセージの文末に付加する文字列の内容を設定します。

[送信先アドレス1設定]



- [送信先アドレス]
送信先のメールアドレスを設定します。
- [チェック間隔(分)]
イベントの記録があるかを一定間隔でチェックします。この間隔を分単位で設定します。この間隔内に1つ以上のイベントが発生した場合、その記録をまとめて送信します。
- [オフライン]
メール送信トリガーとなる条件で、プリンターがオフラインになったときメールを送信します。
- [紙切れ]
メール送信トリガーとなる条件で、プリンターの用紙がなくなったときメールを送信します。
- [プリンタ異常]
メール送信トリガーとなる条件で、プリンターに異常が発生したときメールを送信します。

[送信先アドレス2設定]



- [送信先アドレス]
送信先のメールアドレスを設定します。
- [チェック間隔(分)]
イベントの記録があるかを一定間隔でチェックします。この間隔を分単位で設定します。この間隔内に1つ以上のイベントが発生した場合、その記録をまとめて送信します。
- [オフライン]
メール送信トリガーとなる条件で、プリンターがオフラインになったときメールを送信します。
- [紙切れ]
メール送信トリガーとなる条件で、プリンターの用紙がなくなったときメールを送信します。
- [プリンタ異常]
メール送信トリガーとなる条件で、プリンターに異常が発生したときメールを送信します。

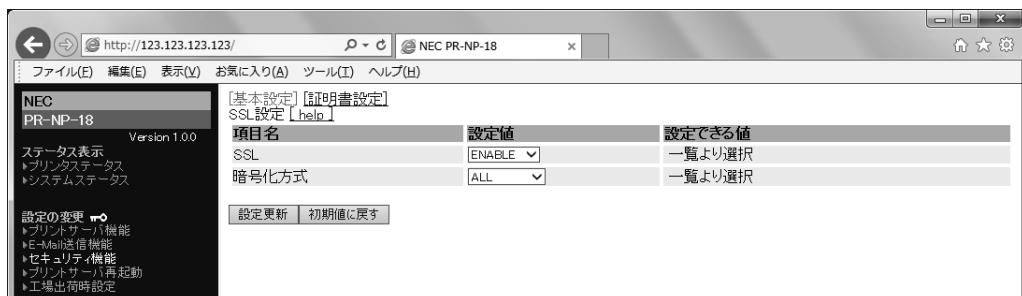
セキュリティ機能を設定する

Web Setupのメインメニューの[セキュリティ機能]を選択し、[基本設定]ページを開きます。

これらの設定は、SSLによるセキュリティ機能を利用する上で最も重要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行ってください。

各項目の説明

[基本設定]



- [SSL]**
SSL (Secure Socket Layer) の動作を禁止／許可します。
- [暗号化方式]**
データ暗号化アルゴリズムを選択します。

[証明書設定]



- [国／地域コード]**
証明書に使用する国／地域コードを設定します。
- [都道府県名]**
証明書に使用する都道府県名を設定します。
- [市区町村名]**
証明書に使用する市区町村名を設定します。

- **[組織名]**
証明書に使用する組織名を設定します。
- **[部門名]**
証明書に使用する部門名を設定します。
- **[一般名]**
証明書に使用する一般名を設定します。
- **[メールアドレス]**
証明書に使用するメールアドレスを設定します。
- **[発行日]**
証明書を発行する日時が設定されます。発行日の変更はできません。
- **[有効期限日]**
証明書に使用する有効期限を設定します。

プリントサーバーを再起動(リセット)する

Web Setupのメインメニューの[プリントサーバ再起動]をクリックすると、プリントサーバーの再起動(リセット)を確認するページを開きます。



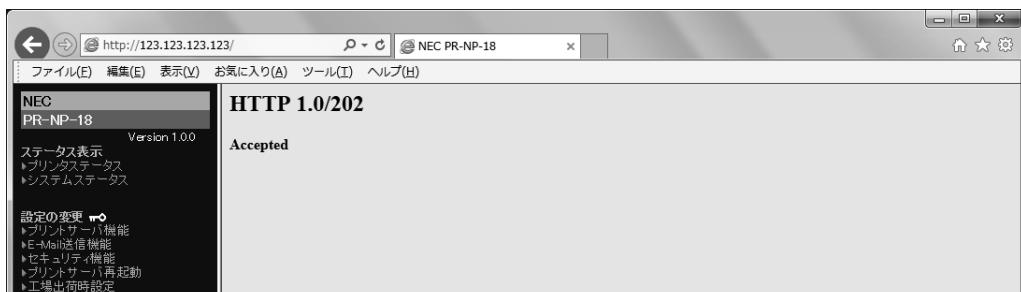
印刷中に再起動すると、印刷が途中で中断される場合があります。



- [Yes]

プリントサーバーに再起動コマンドを送信し、再起動させます。

プリントサーバーが正常にコマンドを受信すると、次の画面を表示します。



プリントサーバーのリセット(再起動)中は、通信ができません。しばらく待ってからWebページを開いてください。

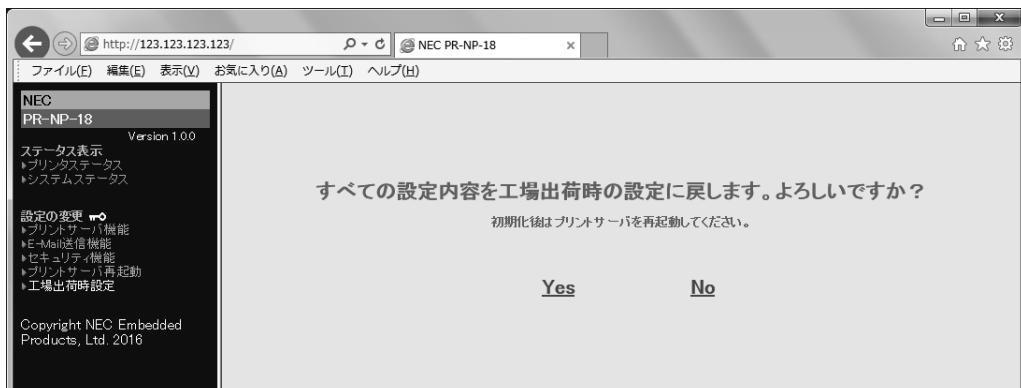
- [No]

プリントサーバーの再起動をキャンセルします。

工場出荷時の設定に戻す

Web Setupのメインメニューの【工場出荷時設定】をクリックすると、プリントサーバーのすべての設定を工場出荷時の設定に戻すことを確認するページを開きます。

この操作は、プリントサーバーを利用する上で最も重要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行ってください。

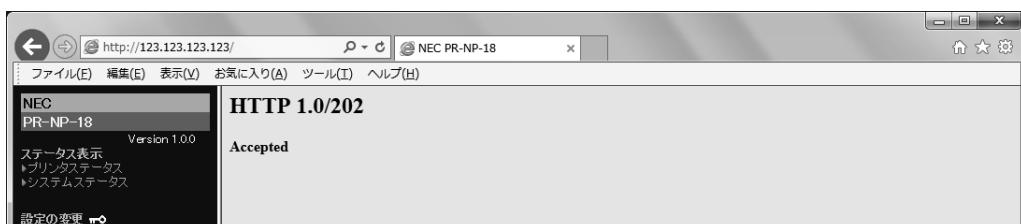


- [Yes]

プリントサーバーに工場出荷時設定コマンドを送信し、設定値を工場出荷時に戻します。
プリントサーバーが正常にコマンドを受信すると、次の画面を表示します。



[Yes] をクリックすることでプリントサーバーは再起動を始めます(再起動しないと工場出荷時の状態で動作できません)。



- [No]

工場出荷時の設定に戻すことをキャンセルします。



設定を工場出荷時に戻した場合は、再度 [Quick Setup] (20ページ) の手順でプリントサーバーを設定する必要があります。

設定値一覧

各種設定値の一覧を示します。

TELNETで接続した際の対応メニュー名も記載しています。TELNET接続については「8 技術情報」の「TELNETについて」(93ページ)を参照してください。

General関連

Webページのメニュー名	工場出荷時の設定	説明	TELNET時のメニュー名
rootパスワード変更	なし (パスワードなし)	プリントサーバーの管理者パスワードをASCII文字列で設定します。	→ 65ページ Change root Password
LANインターフェース	AUTO	物理ネットワークの種別を設定します。	→ 65ページ LAN Interface

TCP/IP関連

Webページのメニュー名	工場出荷時の設定	説明	TELNET時のメニュー名
基本			
DHCP/BOOTP	DISABLE	DHCP/BOOTPプロトコルの動作を禁止／許可します。	→ 66ページ DHCP/BOOTP
RARP	DISABLE	RARPプロトコルの動作を禁止／許可します。	→ 66ページ RARP
IPアドレス	0.0.0.0	プリントサーバーのIPアドレスを設定します。	→ 66ページ IP Address
サブネットマスク	0.0.0.0	プリントサーバーのサブネットマスクを設定します。	→ 67ページ Subnet Mask
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	ゲートウェイのIPアドレスを設定します。	→ 67ページ Default Gateway
プリンタ取得データ送信ポート番号	12000	プリンター取得データ送信用のポート番号を設定します。	→ 67ページ Printer Data Transfer Port No.
DNS			
プライマリサーバ	0.0.0.0	DNSサーバー（プライマリー）のアドレスを設定します。	→ 67ページ Primary Server
セカンダリサーバ	0.0.0.0	DNSサーバー（セカンダリー）のアドレスを設定します。	→ 67ページ Secondary Server

SNMP関連

Webページのメニュー名	工場出荷時の設定	説明	TELNET時のメニュー名
認証コミュニティ名	"*****"	SNMPの認証コミュニティ名を設定します。	→ 68ページ
Trapコミュニティ	"public"	SNMPのトラップコミュニティを設定します。	→ 68ページ
Trap通知先アドレス	0.0.0.0	SNMPトラップの送信先IPアドレスを設定します。	→ 68ページ
SysContact	""	MIB-IIオブジェクトのSysContactを設定します。	→ 68ページ
SysName	* ¹	MIB-IIオブジェクトのSysNameを設定します。	→ 68ページ
SysLocation	""	MIB-IIオブジェクトのSysLocaitonを設定します。	→ 68ページ
EnableAuthenTrap	2	MIB-IIオブジェクトのEnableAuthenTrapを禁止／許可で設定します。	→ 68ページ

*1 装置ごとに異なります。

詳細設定関連

Webページのメニュー名	工場出荷時の設定	説明	TELNET時のメニュー名
双方向モード	ENABLE	双方モードに設定することでプリンターより詳細なステータスを取得することができます。	→ 69ページ
リセット出力	ENABLE	ジョブキャンセル時にリセット信号の出力をする／しないを設定します。	→ 69ページ
IPv6	ENABLE	IPv6機能の有効／無効を設定します。	→ 69ページ

E-mail (SMTP関連)

Webページのメニュー名	工場出荷時の設定	説明	TELNET時のメニュー名
基本			
SMTPプロトコルを使用する	DISABLE	SMTPプロトコルの動作を禁止／許可します。	→ 70ページ SMTP Protocol
SMTPサーバ名	""	SMTPサーバーのホスト名を設定します。	→ 70ページ SMTP Server Name
SMTPポート番号	25	SMTPポート番号を設定します。	→ 70ページ SMTP Port Number
送信元アドレス	""	送信元のアドレスを設定します。	→ 70ページ From Address
署名1行目	"----- -----"	メールの送信メッセージの文末に付加する文字列の内容を設定します。	→ 70ページ Signature Line1
署名2行目	"NEC PR-NP-18"		Signature Line2
署名3行目	*1		Signature Line3
署名4行目	"----- -----"		Signature Line4
送信先アドレス設定			
送信先アドレス	""	送信先のメールアドレスを設定します。	アドレス1 : → 71ページ アドレス2 : → 71ページ To Address
チェック間隔	10	イベントの記録があるかを一定間隔でチェックします。	アドレス1 : → 71ページ アドレス2 : → 71ページ Check Interval(min.)
オフライン	OFF	メール送信トリガーとなる条件で、プリンターがオフラインになったときメールを送信します。	アドレス1 : → 71ページ アドレス2 : → 71ページ Offline
紙切れ	OFF	メール送信トリガーとなる条件で、プリンターの用紙がなくなったときメールを送信します。	アドレス1 : → 71ページ アドレス2 : → 71ページ Paper Empty
プリンタ異常	OFF	メール送信トリガーとなる条件で、プリンターに異常が発生したときメールを送信します。	アドレス1 : → 71ページ アドレス2 : → 71ページ Fault

*1 装置ごとに異なります。

セキュリティ関連

Webページのメニュー名	工場出荷時の設定	説明	TELNET時のメニュー名
基本設定			
SSL	ENABLE	SSL(Secure Socket Layer)の動作を禁止／許可します。	→ 72ページ SSL
暗号化方式	ALL	データ暗号化アルゴリズムを選択します。	→ 72ページ Encryption Mode
証明書設定			
国／地域コード	JP	証明書に使用する国／地域コードを設定します。	→ 72ページ —
都道府県名	Yamagata	証明書に使用する都道府県名を設定します。	→ 72ページ —
市区町村名	Yonezawa	証明書に使用する市区町村名を設定します。	→ 72ページ —
組織名	NEC Embedded Products,Ltd.	証明書に使用する組織名を設定します。	→ 73ページ —
部門名	Printer-Division	証明書に使用する部門名を設定します。	→ 73ページ —
一般名	PR-NP-18	証明書に使用する一般名を設定します。	→ 73ページ —
メールアドレス	""(なし)	証明書に使用するメールアドレスを設定します。	→ 73ページ —
発行日	可変*1	証明書に使用する発行日を設定します。	→ 73ページ —
有効期限日	2049/12/31	証明書に使用する有効期限を設定します。	→ 73ページ —

*1 発行した日付のため、変化します。

メモ

6

困ったときは

この章では、プリントサーバーの導入時に想定される障害、思うように印刷できないときの症状と解決方法を以下の項目に分けて、説明します。

- 導入時の障害 [82ページ](#)
- Windows環境での障害 (TCP/IP) [84ページ](#)
- その他の障害 [87ページ](#)

プリントサーバーが正常に動作しない、Web Setupで設定ができないなどの障害が発生した場合、自己診断および設定内容の印刷を行うことをお勧めします。

プリンターにデータを送ったのに印刷ができないなどの症状、および原因と対処方法を次ページの表に示します。それぞれの方法に従って原因の確認、対処を行ってください。

導入時の障害

システムが動作しないときの症状とその原因、対処方法を示します。それぞれの方法に従って対処してください。

症 状	対処方法
CD-ROMを挿入したがメニューが起動しない	→ お使いのコンピューターがAutorunに対応していない場合は、CD-ROMをセットしてもメニュー画面が表示されません。その場合は、CD-ROMをセットし、ルートディレクトリー（お使いのCD-ROMがDドライブなら、D:\¥）にある[Mcsetup.exe]を直接実行してください。
CD-ROMを紛失した	→ CD-ROMに収録されているNEC Print Server User Softwareは弊社ホームページよりダウンロードすることができます。 NECコーポレートサイト http://jpn.nec.com
設定ツール（NEC Print Server User Software）の検索でプリントサーバーが見つからない	→ プリントサーバーのLink LEDが点灯しているか確認してください。プリントサーバーのLink LEDが点灯していない場合、プリントサーバーが正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。 1. プリントサーバーを装着したプリンターの電源がONになっていますか？ 2. プリンターとプリントサーバーが正しく接続されていますか？ 3. ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？ 4. ネットワークケーブルは断線していませんか？ 5. 稼働しているプリントサーバーと接続イーサネットハブ（HUB）のLink LEDが点灯していますか？ 6. イーサネットハブ（HUB）のポートが故障していませんか？ 7. プリンターのDIPスイッチ10（DIP SW 10）がONになっていませんか？ 8. プリンターでエラーが発生していませんか？ または、プリントサーバーのLink LEDが点灯しているが、設定ツールの検索でプリントサーバーが見つからない場合は、下記内容を確認し、コンピューターの設定およびプリントサーバーの設定をやり直してください。 1. プリントサーバーにIPアドレスなどのTCP/IP設定をしていますか？ 2. ファイアウォールの例外設定に登録しましたか？ 3. プリントサーバーに設定したIPアドレスは検索しているコンピューターと同じIPアドレス帯を使用していますか？ 4. 市販のセキュリティソフトを使っていますか？
自己診断印刷ができない	→ プリンターが印刷を行う準備ができているか確認してください。（ONLINEランプ点灯状態（用紙あり、エラーなし）、インターフェイスの選択など） → Pushスイッチを2秒以上押していますか？ Pushスイッチは5秒程度押してください。 → プリントサーバーは動作していますか？ Link LEDとStatus LEDが消灯している場合は、再度プリントサーバーを取り付けているプリンターの電源をONにしてください。
自己診断結果でNGが印字される	→ 以下の内容を参照して、プリントサーバーが正しく設置されているか確認してください。 1. RAM CheckがNGの場合、プリントサーバーがプリンターへ正しく取り付けられていません可能性があります。 2. NIC CheckがNGの場合、プリントサーバーにネットワークケーブルが正しく接続されていない可能性があります。 3. ROM CheckがNGの場合、お買い上げの販売店、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。

症 状	対処方法
プリントサーバーの設定内容が初期化できない	→ 以下の方法で、プリントサーバーの初期化を行うことができます。 1. Telnetから初期化を行う場合は、「8_技術情報」の「TELNETについて」の「Reset Settings to Defaultsを実行したときの表示例[97]」(98ページ)を参照してください。 2. Webページから初期化を行う場合は、「5_Web Setupの利用」の「工場出荷時の設定に戻す」(75ページ)を参照してください。 3. プリントサーバーは、PUSHスイッチを押しながらプリンターの電源をONにし、そのまま2秒以上押し続けることで初期化を行うことができます。PUSHスイッチの操作は「1章 取り付けと接続」の「Pushスイッチの操作」を参照してください。
プリントサーバーを装着したプリンターの電源をONにした後、すぐに印刷できない	→ プリントサーバーはネットワークの接続が確立するまで通信を行えません。プリントサーバーを装着したプリンターの電源をONにしてから30秒ほど待ってから印刷を行ってください。

Windows環境での障害 (TCP/IP)

症 状	対処方法
Webブラウザーで指定したプリントサーバーが見つからない	<ul style="list-style-type: none"> → IPアドレスが他の機器と重なっていないか確認してください。IPアドレスが重なっている場合、プリントサーバーが正しく通信することができません。 コマンドプロンプトより、pingコマンド実行後に、「arp-a」コマンドなどを用いて確認してください。 → プリントサーバーのLinkLEDが点灯しているか確認してください。プリントサーバーのLinkLEDが点灯していない場合、プリントサーバーが正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. プリントサーバーを装着したプリンターの電源がONになっていますか？ 2. プリンターとプリントサーバーが正しく接続されていますか？ 3. ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？ 4. ネットワークケーブルは断線していませんか？ 5. 穢動しているプリントサーバーと接続イーサーネットハブ (HUB) のLinkLEDが点灯していますか？ 6. イーサーネットハブ(HUB)のポートが故障していませんか？ 7. プリンターのDIPスイッチ10(DIP SW10)がONになっていませんか？ 8. プリンターでエラーが発生していませんか？ → プリントサーバーの設定内容を初期化し、プリントサーバーの再設定を行ってください。プリントサーバーは、PUSHスイッチを押しながらプリンターの電源をONにし、そのまま2秒以上押し続けることで初期化を行うことができます。PUSHスイッチの操作は「1章 取り付けと接続」の「Pushスイッチの操作」を参照してください。
印刷が行えない(続く)	<ul style="list-style-type: none"> → IPアドレスが他の機器と重なっていないか確認してください。IPアドレスが重なっている場合、プリントサーバーが正しく通信することができません。 コマンドプロンプトより、pingコマンド実行後に、「arp-a」コマンドなどを用いて確認してください。 → プリントサーバーのLinkLEDが点灯しているか確認してください。プリントサーバーのLinkLEDが点灯していない場合、プリントサーバーが正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. プリントサーバーを装着したプリンターの電源がONになっていますか？ 2. プリンターとプリントサーバーが正しく接続されていますか？ 3. ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？ 4. ネットワークケーブルが断線していませんか？ 5. 穢動しているプリントサーバーと接続しているイーサーネットハブ (HUB) のLinkLEDが点灯していますか？ 6. イーサーネットハブ(HUB)のポートが故障していませんか？ 7. プリンターのDIPスイッチ10(DIPSW10)がONになっていませんか？ 8. プリンターでエラーが発生していませんか？ → プリントサーバーのプリンターポート名を確認してください。 プリンターのプロパティを開き、[ポート]シートの[印刷するポート]で目的のポート名が選択されているか確認してください。

症 状	対処方法
印刷が行えない(続き)	<ul style="list-style-type: none"> → TCP/IPプロトコルを使用している場合、プリントサーバーに割り当てたIPアドレスに、pingコマンドを使って、応答があるか確認してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>例) Windows VistaのコマンドプロンプトでPingを実行する場合 [スタート]—[すべてのプログラム]—[アクセサリ]—[コマンドプロンプト]をクリックします。 PingXXX.XXX.XXX.XXXを実行すると、下記内容が表示されます。 XXX.XXX.XXX.XXXはプリントサーバーのIPアドレスです。</p> <p>(Pingに応答がある場合) Replyfrom123.123.123.123:bytes=32time=58msTTL=253 Replyfrom123.123.123.123:bytes=32time=58msTTL=253 Replyfrom123.123.123.123:bytes=32time=58msTTL=253 Replyfrom123.123.123.123:bytes=32time=58msTTL=253</p> <p>(Pingに応答がない場合) Requesttimedout. Requesttimedout. Requesttimedout. Requesttimedout.</p> </div>
	<ul style="list-style-type: none"> → Pingコマンドに応答がある場合は、プリンターのプロパティを開き、[ポート]シートの[印刷するポート]で目的のポート名が選択されているか再度確認してください。また、プリンターの電源をOFFにして、Pingコマンドに応答が無いことを確認してください。プリンターの電源をONにした状態で応答がない場合は、プリンター以外の機器(コンピューター)と通信できるか確認してください。また、コンピューターおよびプリンターのIPアドレスが適切かどうか確認してください。IPアドレスは、コンピューターのIPアドレスが「192.168.0.1」のとき、プリンターのIPアドレスは「192.168.0.2」のようにネットワークの番号帯(セグメント)が一致している必要があります。プリンターのIPアドレスが「11.22.33.44」のように番号帯が異なる場合は、一致させるようにしてください。 → プリントサーバーにtelnetコマンドを実行してログインしてください。プリントサーバーにログインできない場合、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。プリントサーバーのIPアドレスを確認して、設定内容の変更を行ってください。 → [DHCP/BOOTP]または[RARP]の設定がENABLEの場合、ネットワーク上にDHCP/BOOTPサーバーまたはRARPサーバーが存在していると、IPアドレスの自動割当を行うので、プリントサーバーに設定したIPアドレスが、サーバーに書き換えられている可能性があります。サーバーにプリントサーバーのIPアドレスを割り当てられないように、サーバーが存在しないローカルな環境を作成して、プリントサーバーのIPアドレス設定を行ってください。IPアドレス設定時に「IPアドレスを自動的に取得」のチェックボックスは外してください。 → お使いのコンピューターとプリントサーバーのネットワークの番号帯(セグメント)が異なる場合、プリントサーバーにサブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定を行う必要があります。Web Setupにてサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しく行われているか確認してください。 → プリントサーバーのプリンターポート名を確認してください。プリントサーバーのポート名は、任意のポート名の後に「NEC Print Server Port LPR」、「NEC Print Server Port IPP」、または「NEC Print Server Port Raw」と記されています。
印刷中にタイムアウトのダイアログが表示される(ポート設定でタイムアウトダイアログ表示をチェックしている場合時のみ)	<ul style="list-style-type: none"> → 他の人が大量に印刷していたり、大きなサイズのデータ(高解像度の画像等)を印刷している時に印刷を行った場合、他の人の印刷が終了するまで印刷ができません。長時間待たれた場合、タイムアウトが発生してダイアログが表示されます。表示されたら、再度送信する場合は、「再試行」をクリック、印刷を中止して別のプリンタに印刷する場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
LPRポートを使用して印刷すると、12ジョブ目の印刷開始が遅くなる	<ul style="list-style-type: none"> → RFC1179準拠のポート番号(721～730)は、ポート数に制限があり、11を越える複数のジョブがWindowsスプーラにスプールされている時は、印刷が遅くなります。再度ポートを作成し、作成ウィザード内のポート番号の設定で「任意のポート番号(1024以降)を使用する」を選択してください。

症 状	対処方法
LPRポートを使用して印刷すると、印刷開始が遅くなる	→ 送信先確認項目にチェックが入っていませんか？ プリンターのプロパティを開き、[ポート]シートの[ポートの構成]をクリックし、ポートの構成シートを開き、[送信先確認]がチェックされているか確認してください。
印刷を中断すると、プリンターがコマンドエラーとなる	→ 印刷ジョブを中断し、再度印刷を行うと、プリンターがコマンドエラー（7セグLEDに“H”を表示）となる場合は、使用するネットワークポートを「NEC Print Server Port LPR」に変更してください。
印刷中にエラーが発生する	→ 他の人が大量に印刷していたり、大きなサイズのデータ（高解像度の画像等）を印刷している時に印刷を行った場合、他の人の印刷が終了するまで印刷ができません。長時間待たされた場合、タイムアウトが発生してエラーとなる場合があります。その際は、再度印刷を行ってください。
IPv6環境で印刷をキャンセルした時、コマンドエラーとなる	→ Standard TCP/IP LPRポートのバイトカウントチェックなし、またはRawポートを使用していませんか？ Standard TCP/IP LPRポートのバイトカウントチェックありに変更してください。

その他の障害

症 状	対処方法
SNMP Trapがホストコンピューターに送信されない	→ ルーターを越えた環境にSNMPマネージャーのコンピューターが存在する場合は、ゲートウェイアドレスの設定が必要になります。
SNMPに応答がない	→ ホストコンピューターに設定されたコミュニティ名と同じコミュニティ名をプリントサーバーに設定してください。
設定されているはずだが、IPアドレスの設定が正しく表示されない	→ DHCP/BOOTP/ARP/RARPのいずれかによってIPアドレスを設定した場合、プリントサーバーの動作には反映されますが、プリントサーバーの記憶保存領域には設定されません。Web SetupまたはTELNETのシステムステータスには正しく表示されますが、IPアドレスの設定欄には、プリントサーバーの記憶保存領域に設定されているIPアドレスが表示されます。 IPアドレスの設定欄に表示するには、Web SetupまたはTELNETのいずれかによって固定したIPアドレスとしてプリントサーバーに手動で設定する必要があります。
設定したIPアドレスがプリントサーバーを起動する度に以前のIPアドレスに戻っている	→ DHCP/BOOTP/ARP/RARPによってIPアドレスを設定した場合、プリントサーバーの動作には反映されますが、プリントサーバーの記憶保存領域へ設定されません。プリンターの電源をOFFにすることにより、自動的にそのIPアドレスは消去されます。次回の起動時以降もそのIPアドレスを用いて起動するには、Web SetupまたはTELNETのいずれかによって固定したIPアドレスとしてプリントサーバーに手動で設定する必要があります。
印刷中にコンピューターの電源をOFFして印刷を中断し、再度電源をONした後、印刷が再開されるまでに時間がかかる	→ 印刷中にコンピューターの電源をOFFし、印刷を中断した場合、再度コンピューターの電源をONして印刷を再開させても、プリントサーバーは中断した印刷データの続きを待つため、印刷が再開されるまでに時間がかかります。 印刷中にコンピューターの電源をOFFし、再度電源ONした場合は、プリンターの電源も入れ直してください。
プリントサーバーまたはプリンターを交換する場合の注意	→ オプションとして購入されたPR-NP-18 プリントサーバーをご使用の場合、プリントサーバーとプリンターにネットワーク設定を記憶する機能が使用できます。この機能は、プリントサーバーが破損した場合やプリンターが破損した場合、それを交換することでネットワークに容易に接続することができる機能です。ネットワーク設定を記憶している条件により、有効となる設定が以下のように変わりますのでご注意ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワークに接続していたプリンターに新しいプリントサーバーを接続すると、プリンターに保存している設定でネットワーク接続を行います。 ・ ネットワークに接続していたプリントサーバーに新しいプリンターを接続すると、プリントサーバーに保存している設定でネットワーク接続を行います。 ・ ネットワークに接続していたプリンターに他のネットワークに接続していたプリントサーバーを接続した場合、プリンターに保存している設定でネットワーク接続を行います。 ・ ネットワークに接続していたプリンターに他のネットワークに接続していたプリントサーバーを接続し、プリントサーバーが保存しているネットワーク設定で接続したい場合は、プリンターに保存しているネットワーク設定の「DHCP/BOOTP」設定を「OFF」、「RARP」の設定を「OFF」、「IPアドレス」を「0.0.0.0」に変更した後、プリントサーバーを接続してください。設定の変更はプリンターのユーティリティーである「リモートパネル」を使用します。リモートパネルの詳細についてはプリンターのマニュアルを参照してください。 ただし、IPv6環境でプリントサーバーのリンクローカルアドレスを利用している場合は、プリントサーバーを交換すると、アドレス設定が変更されるため、再設定する必要があります。

メモ

7

ユーザーサポート について

ユーザーサポートをお受けになる前に、ここで説明している保証およびサービスの内容について確認してください。

- 保証について [89ページ](#)
- 修理に出される前に [90ページ](#)
- 寿命について [90ページ](#)
- 補修用部品について [90ページ](#)
- 情報サービスについて [90ページ](#)
- 廃棄について [90ページ](#)

保証について

本プリントサーバーには「保証書」が添付されています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認の上、大切に保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、「保証書」の記載内容にもとづき無償修理いたします。詳細については「保証書」をご覧ください。保証期間後の修理については、お買い上げの販売店、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。

修理に出される前に

修理に出される前に、以下の手順を行ってください。

- 1 プリンターの電源ケーブルが正しく接続されているか、プリントサーバーが正しく取り付けられているかをチェックします。
- 2 6章の「困ったときは」(81ページ)を参照します。該当する症状があれば、記載されている処置を行います。

以上の処置を行ってもなお異常があるときは無理な操作をせず、お買い上げの販売店、または当社指定のサービス窓口にご連絡ください。

なお、保証期間中の修理は、必ず「保証書」を添えてお申し出ください。



NECプリントサーバーは日本国内仕様であるため、NECの海外拠点で修理することはできませんので、その点をご承知の上ご使用をお願いいたします。

寿命について

プリントサーバーの製品寿命は、使用年数5年です。

補修用部品について

プリントサーバーの補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

情報サービスについて

NEC製品に関する最新情報を下記で提供しています。

インターネットのWebページ	NECコーポレートサイト(http://jpn.nec.com/)
----------------	-----------------------------------------------------------------------

廃棄について

プリントサーバーの廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。

詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

8

技術情報

この章では、プリントサーバーの仕様など、技術的な情報をまとめています。

- ・ 仕 様 [92ページ](#)
- ・ TELNETについて [93ページ](#)

仕様

ハードウェア仕様

動作環境条件

温度：5°C～38°C
湿度：25%～85% (RH) (ただし、結露状態でないこと)

保存環境条件

温度：-25°C～60°C
湿度：0%～90% (RH) (ただし、結露状態でないこと)

適合規格

VCCI Class-B

メモリ

RAM : 8MByte
FlashROM : 2MByte

有線ネットワークインターフェース

10BASE-T/100BASE-TX(自動認識)：1ポート

その他

Pushスイッチ：1個
LED：2個・Link(緑)・Status(橙)

ソフトウェア仕様

対応プロトコル

TCP/IP

TCP/IP部

ネットワーク層：RARP、ICMP、IP
セッション層：TCP、UDP
アプリケーション層：LPD、FTP、TELNET、BOOTP、SNMP、HTTP、SMTP、DNS、IPP、DHCP
IPアドレスは、設定ユーティリティ等で設定可能

TELNETについて

IPアドレスの設定終了後、パソコンのTCP/IPソフトに付属のTELNETを使って、TCP/IPおよびSNMPなどの本製品の各環境変数の設定を行うことができます。本装置のTELNETは対話型メニュー形式になっており、設定・変更などを簡単にを行うことができます。以下にTELNET内で表示される各メニュー画面の例を示します。



設定を変更した場合は、変更内容を反映させるために、必ずプリントサーバーをリスタート（[99:Exit] で [1:Save and Restart] を実行）してください。



- 各設定項目を変更するには、rootユーザーでログインする必要があります。（工場出荷状態では、rootでログインし、パスワードは何も入力しないでください。）
- TELNETを使った方法では設定できない項目もあります。「5 Web Setupの利用」の「設定値一覧」（76ページ）を参照してください。

TELNETでログインした場合の表示例

TELNETでログインすると以下のようないい画面が表示されます。

各項目タイトルの[](カッコ)内の番号は、画面で選択した数字を表します。

```
NEC PR-NP-18 Ver.1.0.0 TELNET server
Copyright NEC Embedded Products, Ltd. 2016
Login: root
'root' user needs password to login.
password:
User 'root' Logged in.

No. Item Value (Level.1)
-----
1 : Configure General
2 : Configure TCP/IP
3 : Configure SNMP
4 : Configure Security
5 : Configure Detailed Setting
96 : Display Status
97 : Reset Settings to Defaults
98 : Restart Print Server
99 : Exit
Please select(1 - 99)?
```

Configure Generalを実行したときの表示例[1]

No.	Item	Value	(level.2)
1	: Change root Password	:	""
2	: LAN Interface	:	AUTO
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

Configure TCP/IPを実行したときの表示例[2]

No.	Item	Value	(level.2)
1	: DHCP/BOOTP	:	DISABLE
2	: RARP	:	DISABLE
3	: IP Address	:	123.123.123.123
4	: Subnet Mask	:	255.255.255.0
5	: Default Gateway	:	123.123.123.254
6	: Printer Data Transfer Port No.	:	12000
7	: DNS		
8	: SMTP		
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

DNSを実行したときの表示例[2-8]

No.	Item	Value	(level.3)
1	: Primary Server	:	0.0.0.0
2	: Secondary Server	:	0.0.0.0
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

SMTPを実行したときの表示例[2-9]

No.	Item	Value	(level.3)
1	: SMTP Protocol	:	DISABLE
2	: SMTP Server Name	:	" "
3	: From Address	:	" "
4	: Event to Address1		
5	: Event to Address2		
6	: Advanced		
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

Event to Address1を実行したときの表示例[2-9-4]

No.	Item	Value	(level.4)
1	: To Address	:	" "
2	: Check Interval(min.)	:	10
3	: Offline	:	OFF
4	: Paper Empty	:	OFF
5	: Fault	:	OFF
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

Advancedを実行したときの表示例[2-9-6]

No.	Item	Value	(level.4)
1	: SMTP Port Number	:	25
2	: Signature Line1	:	"-----"
3	: Signature Line2	:	"NEC PR-NP-18"
4	: Signature Line3	:	"[84:25:3F:01:11:17]"
5	: Signature Line4	:	"-----"
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

Configure SNMPを実行したときの表示例[3]

No.	Item	Value	(level.2)
1	: Authentic Community	:	"*****"
2	: Trap Community	:	"public"
3	: Trap Address(IP)	:	0.0.0.0
4	: SysContact	:	""
5	: SysName	:	"NEC-011117"
6	: SysLocation	:	""
7	: EnableAuthenTrap	:	2
99	: Back to prior menu		
Please select(1 - 99)?			

Configure Securityを実行したときの表示例[4]

No.	Item	Value	(level.2)
1	: SSL	:	ENABLE
2	: Encryption Mode	:	ALL
99	: Back to prior menu		
Please select(1 - 99)?			

Configure Detailed Settingを実行したときの表示例[5]

No.	Item	Value	(Level.2)
1	: Print Port Mode	:	ENABLE
2	: Reset Output	:	ENABLE
3	: IPv6 Function	:	ENABLE
4	: Session Timeout	:	DISABLE
99	: Back to prior menu		
Please select(1 - 99)?			

Display Statusを実行したときの表示例[96]

```
Display Status
 1 : prn1
 2 : system
 99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

prn1を実行したときの表示例[96-1]

```
prn1:
Ready
```

systemを実行したときの表示例[96-2]

```
PR-NP-18 Version 1.0.0
Copyright NEC Embedded Products, Ltd. 2016
TCP/IP status
  IP address      : 123.123.123.123
  Subnet Mask    : 255.255.255.0
  Gateway addr   : 123.123.123.254
  DNS server(Pri.): 0.0.0.0
  DNS server(Sec.): 0.0.0.0
IPv6 status
  Address #0000  : FE80::0280:92FF:FE01:1117/10
SMTP status:Disabled
```

Reset Settings to Defaultsを実行したときの表示例[97]

```
Reset Settings to Defaults
1 : YES
2 : NO
Please select(1 - 2)?
```

Restart Print Serverを実行したときの表示例[98]

```
Restart Print Server
1 : YES
2 : NO
Please select(1 - 2)?
```

Exitを実行したときの表示例[99]

```
Exit
1 : Save and Restart
2 : Save and Exit
3 : Exit without Saving
99 : Back to prior menu
```

索引

C

Configure Detailed Setting	96
Configure General.....	94
Configure Security	96
Configure SNMP.....	96
Configure TCP/IP.....	94

D

DHCP/BOOTP	66
Display Status.....	97
DNS設定	67

E

Enable Authen Trap	68
Exit.....	98

I

IPP印刷	
Windows 7/Vista/Server 2008	53
Windows 10/8.1/8/Server 2012	36
IPv6	69
IPアドレス	66

L

LANインターフェース	65
LPRE印刷	
Windows 7/Vista/Server 2008	49
Windows 10/8.1/8/Server 2012	31

N

NEC Print Server Port	
インストール	24
ポートの追加(Windows 7/Vista/Server 2008)	49, 53, 57
ポートの追加(Windows 10/8.1/8/Server 2012)	31, 36, 41

Q

Quick Setup	20
-------------------	----

R

RARP	66
Rawモード*(TCP/IP 9100)	
Windows 7/Vista/Server 2008	57
Windows 10/8.1/8/Server 2012	41
Reset Settings to Defaults	98
Restart Print Server	98
rootパスワード変更	65

S

SMTPサーバ名.....	70
SMTPプロトコルを使用する	70
SMTPポート番号	70
SNMP設定	68
SSL.....	72
SysContact	68
SysLocation	68
SysName	68

T

TCP/IP	92
Windows環境での障害	84
TCP/IPv4	29, 47
TCP/IP設定	66
TCP/IPプロトコルの設定	
Windows 7/Vista/Server 2008	46
Windows 10/8.1/8/Server 2012	28
TELNET	93
Trapコミュニティ名	68
Trap通知先アドレス	68

W

Web Setup	61
DNS設定	67
E-Mail送信機能	70
General	65
SNMP	68
SNMP設定	68
TCP/IP	66
TCP/IP設定	66
基本設定	70, 72
工場出荷時の設定に戻す	75
再起動	74
詳細設定	69
証明書設定	72
初期値に戻す	64
セキュリティ機能	72
設定更新	64

設定値一覧.....	76
送信先アドレス1設定.....	71
送信先アドレス2設定.....	71
~について	63
~による設定.....	64
メインメニュー	63
リセット.....	74
ログイン.....	62
Windows 7/Vista/Server 2008	
IPP印刷.....	53
LPR印刷	49
Rawモード (TCP/IP 9100).....	57
TCP/IPプロトコルの設定	46
コンピューターのネットワーク設定	46
セットアップ.....	45
プリントサーバーの設定.....	48
ポートの追加とプリンタードライバーのインストール	49
Windows 10/8.1/8/Server 2012	
IPP印刷	36
LPR印刷	31
Rawモード (TCP/IP 9100).....	41
TCP/IPプロトコルの設定	28
コンピューターのネットワーク設定	28
セットアップ	27
プリントサーバーの設定.....	30
ポートの追加とプリンタードライバーのインストール	31
ア	
アプリケーション層.....	92
暗号化方式	72
イ	
一般名.....	73
インターネットプロトコルバージョン4	29, 47
オ	
オフライン	71
力	
紙切れ	71
環境条件	92
キ	
技術情報	91

ク

国／地域コード.....	72
--------------	----

コ

工場出荷時設定.....	75
困ったときは	81
コンピューターのネットワーク設定	46
Windows 7/Vista/Server 2008	46
Windows 10/8.1/8/Server 2012	28

サ

再起動.....	74
サブネットマスク	67

シ

市区町村名	72
仕様.....	92
詳細設定	69
署名.....	70

セ

セッション層	92
セットアップ	
Windows 7/Vista/Server 2008	45
Windows 10/8.1/8/Server 2012	27

ソ

送信先アドレス.....	71
送信元アドレス.....	70
双方向モード	69
組織名	73
ソフトウェアCD-ROM	
起動	18
~について	19
ソフトウェア仕様	92
ソフトウェアのインストール	17

チ

チェック間隔	71
--------------	----

テ

適合規格	92
デフォルトゲートウェイ	67

ト

都道府県名	72
-------------	----

二

認証コミュニティ名	68
-----------------	----

ネ

ネットワークインターフェース	92
ネットワーク層	92

八

ハードウェア仕様	92
発行日	73

フ

部門名	73
プライマリサーバ	67
プリンタ異常	71
プリンタ取得データ送信ポート番号	67
プリントサーバーの設定	
Windows 7/Vista/Server 2008	48
Windows 10/8.1/8/Server 2012	30
プリントサーバ再起動	74
プロキシサーバーの設定	
Windows 7/Vista/Server 2008	55
Windows 10/8.1/8/Server 2012	38
プロトコル	92

ホ

ポートの追加とプリンタードライバーのインストール	
Windows 7/Vista/Server 2008	49
Windows 10/8.1/8/Server 2012	31

メ

メールアドレス	73
メモリ	92

ユ

有効期限日	73
有線ネットワークインターフェース	92

リ

リセット	74
リセット出力	69

電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

電源の瞬時電圧低下対策について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

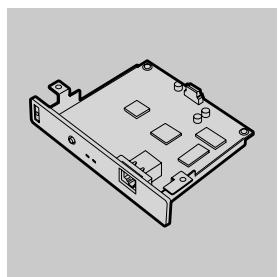
(社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

海外でのご使用について

本装置は、日本国内仕様のため海外でご使用になる場合、NECの海外拠点で修理することはできません。また、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定をうけておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生するこがあつても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

電気通信事業法について

LANインターフェースでネットワークへ接続される場合、電気通信事業法で定められた電気通信業者の通信設備(ADSLモデムやCATVなど)へ直接接続することは許可されていません。



NEC